

令和4年度決算

主要施策成果説明書

岐阜県白川村

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定により、令和 4 年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果を説明する書類を次のとおり提出する。

令和 5 年 9 月 1 9 日

岐阜県大野郡白川村長 成 原 茂

令和4年度は、「白川村第2次総合戦略」の3年目の年であり、基本目標に掲げた「人口は維持以上を目指し、持続可能な村を創る」に向けた予算編成を行い、目標を達すべく事業展開を図って参りました。一方、新型コロナウイルス感染症の拡大並びに長期化によって社会・経済活動が阻害される中、世界経済を見ればロシアによるウクライナ侵攻やアメリカの金融政策等に伴う生産、物流、販売までの経済活動への影響により、国内における燃料を始めとする原材料費の値上げに伴う物価高騰に繋がりました。こうした状況にあって、感染対策を推進するとともに、地域経済の活性化や消費喚起・観光対策等について、重点的に対応させて頂きました。

それでは、令和4年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算についてご説明します。一般会計歳入決算額は、前年比2.3%増の44億5,144万円となりました。また歳出決算額においては前年比7.0%減の39億1,843万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は5億1,798万円の黒字となりました。

続いて特別会計全体の歳入決算額においては、前年比6.7%減の7億9,777万円となり、歳出決算額は前年比9.8%減の6億7,709万円となりました。一般会計及び特別会計を合わせた実質収支額については6億3,866万円の黒字となりました。

令和4年度に実施した主要な事業についてご説明します。

まず、経済対策並びに新型コロナウイルス感染症対策に関する事業として、低迷する経済の回復や活性化のため、昨年度に引き続き村内の事業所で使用出来る「白川村を元気にするプレミアム商品券事業」を全村民対象に実施、さらに「白川村暮らし応援商品券事業」を実施し、購買意欲向上及び消費喚起や物価高騰に対する家計への負担軽減につなげることができました。また、観光業の経済対策として「QRキャッシュレスキャンペーン」や「宿泊割引キャンペーン」を実施し、多くの方に利用して頂いたことで誘客促進・消費拡大を図ることができました。

その他のソフト事業では、少子化対策として国の補助金を活用した「子育て世帯への臨時特別給付金」並びに「子育て世帯の生活支援特別給付金」を実施し、家計の負担が大きい子育て世帯への負担軽減へ繋げることができました。ふるさと納税事業関連では、寄付額の増額に向けた返礼品等のニーズ分析やPR活動の拡大を進めたことにより全国から多くの寄付金をいただくことができました。また、東海北陸自動車道白川郷インター以北の4車線化事業に向け設計業務を受託し、村民の生活路線として安全・安心な道路建設に繋げてまいります。特別会計においては、国民健康保険会計直診勘定の部において、平瀬診療所の心電図検査装置並びに画像読取装置を更新し医療環境の整備を進めました。また、簡易水道特別会計並びに下水道特別会計に係る公営企業法適用に向けた作業を実施いたしました。

ハード事業では、令和3年度からの継続事業であります平瀬体育館改修事業において屋根・内装の一部改修に続きフロア等改修工事を進め完成いたしました。こうした老朽化した公共施設につきましては、公共施設管理計画に基づいた施設の長寿命化を図り村民の施設利用率の向上に向けて今後も施策を講じてまいります。土木関係では安全・安心な道路交通確保のため、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の補修、耐震化工事や落石対策工事を実施し、木谷橋耐震補強工事や村道戸島鳩谷線落雪防止工事などにより、生活に必要な道路の改良を行っております。防災関係では令和3年1月に馬狩地内で発生した雪崩災害により損壊した防災行政無線馬狩中継局に代わる局舎建設工事を実施し、雪崩や震災等の災害に耐え得るより安全で強固な施設を整備しており、村民の安心安全な環境づくりを進めております。

次に、地方債及び基金の状況について説明します。

地方債の借入にあたり村では、財政安定を図るため交付税算入の高い有利な地方債の活用を基本としており、過疎対策事業債、辺地対策事業債、災害復旧事業債を中心に借入を進めました。令和4年度末における一般会計の地方債残高は、前年比5,850万円増の38億8,400万円となり、特別会計と合わせた地方債残高は、前年比161万円増の44億632万円となりました。

基金の状況につきましては、減債基金の積立額を4,400万円追加して7億5,400万円とし義務的経費である公債費の負担の軽減を図りました。また、白川郷学園後期課程校舎並びに体育館施設の長寿命化を図るための資金として学校施設整備基金に2億131万円を増額し4億147万円としました。一般会計と特別会計を合わせた基金残高は、前年比2億9,590万円増の52億361万円となります。

平成30年度からの過去5カ年間の状況では、基金残高は一般会計・特別会計を合わせ12億8,981万円増額し、地方債残高においては一般会計・特別会計合わせて3,130万円減額していますが、前述のように交付税算入率の高い地方債を中心に借入を進めていることにより、財政健全化判断比率で示される実質公債費比率は2.6%と安定した水準を推移しています。

今後も計画的に交付税算入の高い有利な地方債を中心に借入を行い、同時に基金についても計画的かつ効果的な運用を行いながら健全財政の維持に努めてまいります。

以上、令和4年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果についての報告といたします。

目 次

1. 決算の概要-----	1
・令和4年度 会計別決算額-----	2
・令和4年度 会計別繰越事業の内訳書---	3
・令和4年度末 基金現在高-----	4
・令和4年度末 地方債残高-----	5
2. 一般会計決算の概要-----	6
3. 財政健全化判断比率-----	13
4. 主要施策（一般会計）-----	15
・1款 議会費-----	16
・2款 総務費-----	18
・3款 民生費-----	23
・4款 衛生費-----	27
・5款 農林水産業費-----	30
・6款 商工費-----	34
・7款 土木費-----	39
・8款 消防費-----	42
・9款 教育費-----	44
・10款 災害復旧費-----	49
・11款 公債費-----	51
5. 主要施策（特別会計）-----	53
・国民健康保険 事業勘定の部-----	54
・国民健康保険 直診勘定の部-----	57
・簡易水道-----	60
・温泉開発-----	63
・公共下水道-----	66
・介護保険 サービス事業勘定-----	69
・介護保険 保険事業勘定-----	72
・後期高齢者医療-----	75



決算の概要

- 一般会計
- 特別会計

令和4年度 会計別決算額

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額 (形式収支)	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	
一般会計	4,451,437	3,918,425	533,012	15,034	517,978	
特別 会計	国民健康保険 (事業勘定)	196,357	156,265	40,092	0	40,092
	国民健康保険 (直診勘定)	132,806	124,096	8,710	0	8,710
	簡易水道	55,516	50,027	5,489	0	5,489
	温泉開発	32,996	31,036	1,960	0	1,960
	公共下水道	114,187	103,662	10,525	0	10,525
	介護保険 (サービス事業勘定)	3,432	359	3,073	0	3,073
	介護保険 (保険事業勘定)	227,703	180,777	46,926	0	46,926
	後期高齢者医療	34,768	30,864	3,904	0	3,904
	計	797,765	677,086	120,679	0	120,679
合計	5,249,202	4,595,511	653,691	15,034	638,657	

※ 表中における計数はそれぞれの会計等区分ごとに端数調整を行っているため、合計数値とは一致しない場合があります。次頁以降の表についても同様です。

一般会計と特別会計の歳入決算合計額は52億4,920万円となり、前年に比べ4,191万円減少し、歳出決算合計額では45億9,551万円となり、前年に比べ3億6,903万円減少しました。

一般会計において、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は5億1,798万円の黒字となり、令和3年度の実質収支額を差し引いた単年度の収支は4億3,163万円の増額となりました。

特別会計においても、全ての会計の実質収支額が黒字となっており、特別会計全体で1億2,068万円となり、一般会計と特別会計を合わせた実質収支額は6億3,866万円となりました。

令和4年度 会計別繰越事業費の内訳書

(繰越明許費)

(単位：千円)

款別	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳	
			未収入特定財源	一般財源
民生費	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業	15,400	15,400	0
衛生費	新型コロナウイルス予防対策経費	117	117	0
商工費	観光マネジメントサイン看板整備事業	19,000	14,000	5,000
	観光動画・画像素材制作事業	2,145	0	2,145
土木費	村単道路改良事業	40,902	40,900	2
	社会資本整備総合交付金事業	26,670	23,519	3,151
教育費	荻町伝建地区保存事業	13,176	8,494	4,682
合計		117,410	102,430	14,980

(通次繰越)

(単位：千円)

款別	事業名	通次繰越額	左の財源内訳	
			未収入特定財源	一般財源
土木費	道路メンテナンス補助事業	34,340	34,286	54
合計		34,340	34,286	54

※通次繰越は、継続事業の年度ごとの予算において年度内に支出を終了することができない経費について、特別に翌年度以降に繰り越して使用できるものをいいます。

一般会計における繰越事業としては、新型コロナウイルス感染症の影響や資材の供給不足、積雪のため施工できなかったものなど計8件1億5,175万円を繰越しました。特別会計においては繰越事業はありませんでした。

令和5年度へ繰り越した主な事業としては、民生費の地域介護・福祉空間整備等施設整備金事業。観光費の観光マネジメント看板整備事業。また、土木費の木谷稗田線舗装補修工事、村道飯島集落センター線他舗装補修事業、戸島橋補修工事、村道鳩谷馬狩線落石防護柵工事となっております。

令和4年度末 基金現在高

(単位：千円)

区分・基金名		令和3年度末 現在高	令和4年度		令和4年度末 現在高
			積立額	取崩	
積立基金	財政調整基金	1,436,000	0	0	1,436,000
	減債基金	710,000	44,000	0	754,000
	(小計)	2,146,000	44,000	0	2,190,000
	災害基金	210,000	0	0	210,000
	ふるさと農村活性化基金	206,000	0	0	206,000
	せせらぎ公園小呂駐車場整備基金	8,191	0	2,088	6,103
	奨学資金給付基金	15,160	0	0	15,160
	小坂育英奨励基金	29,357	0	1,477	27,880
	坂本教育振興基金	29,000	0	0	29,000
	少年スポーツ振興基金	11,000	0	0	11,000
	世界遺産合掌造り集落保存協力基金	122,117	9,973	0	132,090
	しらみずのチカラ基金	34,359	14,249	0	48,608
	学校施設整備基金	200,163	201,310	0	401,473
	新庁舎建設基金	1,563,812	0	0	1,563,812
	戸ヶ野用水清流発電所基金	45,511	127	0	45,638
	森崎育英交付基金	28,544	0	586	27,958
	森林環境整備基金	4,511	0	1,958	2,553
	白川村未来を担う人材育成基金	35,600	31,813	0	67,413
	(その他目的基金の小計)	2,543,325	257,472	6,109	2,794,688
	積立基金の合計		4,689,325	301,472	6,109
定額運用基金	土地開発	33,000	0	0	33,000
	(定額運用基金の合計)	33,000	0	0	33,000
合計		4,722,325	301,472	6,109	5,017,688
積立特別基金計	国民健康保険	39,383	39	0	39,422
	公共下水道	120,000	0	0	120,000
	介護保険財政調整	26,000	500	0	26,500
特別会計の合計		185,383	539	0	185,922
総合計		4,907,708	302,011	6,109	5,203,610

令和4年度においては減債基金に4,400万円を増額し、財政調整基金と合わせて21億9,000万円、学校施設整備基金に2億131万円を増額し4億147万円となっております。これにより一般会計での基金残高は5億1,769万円となりました。特別会計では、国民健康保険（事業勘定）・介護保険財政調整の基金積立により54万円増加しました。一般会計と合わせた総額は52億361万円となり、昨年度に比べ2億9,590万円増加しました。

令和4年度末 地方債残高

(単位：千円)

会計別	令和3年度末 現在高	令和4年度		令和4年度末 現在高	差引増減	
		起債額	償還額			
一般会計	3,825,496	433,800	375,296	3,884,000	58,504	
特別会計	国民保険特別会計（直診勘定）	0	16,456	89,127	△ 16,456	
	簡易水道特別会計	138,578	3,800	17,472	△ 13,672	
	温泉開発特別会計	0	0	0	0	
	白弓スキー場特別会計	0	0	0	0	
	公共下水道特別会計	335,052	3,800	30,567	308,285	△ 26,767
	（小計）	579,213	7,600	64,495	522,318	△ 56,895
合計	4,404,709	441,400	439,791	4,406,318	1,609	

令和4年度一般会計での借入額は、4億3,380万円であり、内訳としては過疎対策事業債のハード分として、県営中山間地域総合整備事業及び耕畜環境循環化事業に750万円、村道舗装補修事業、村道鳩谷馬狩線改良事業、戸島橋補修事業並びに融雪用井戸ポンプ整備事業に8,460万円、白川保育園改修事業、児童公園整備事業、茅育成事業に6,010万円。この他、令和3年度繰越事業に係る村道鳩谷馬狩線改良事業、戸島橋補修事業、木谷橋耐震補強事業に4,830万円となっています。ソフト分として、外出支援事業、駐車場棟交通整理事業、学校給食センター調理等事業に4,840万円となっています。辺地債として南部体育施設等改修整備事業5,450万円。災害復旧事業債(単独分)として、馬狩仮橋仮設工事3,540万円、災害復旧事業債(補助分)として馬狩2号橋復旧工事2,450万円、一般単独事業債(緊防災)として防災行政無線設備改修事業7,050万円の借入を行いました。

定期償還では3億7,530万円を償還したことにより、地方債残高は前年度比5,850万円増額の38億8,400万円となりました。

特別会計では、公営企業会計法適用に向けての経費に対し、簡易水道特別会計では380万円、公共下水道特別会計では380万円それぞれ借入をしました。定期償還では6,450万円償還したことにより地方債残高は5億2,232万円となり、一般会計と合わせた地方債残高は44億632万円となりました。



一般会計決算の概要

【一般会計歳入の状況】

(単位：千円、%)

款	令和4年度		令和3年度		対前年増減額
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	
村税	763,820	17.16	736,623	16.55	27,197
地方譲与税	25,543	0.57	25,213	0.57	330
利子割交付金	90	0.00	172	0.00	△ 82
配当割交付金	1,351	0.03	1,466	0.03	△ 115
株式等譲渡所得割交付金	993	0.02	1,667	0.04	△ 674
法人事業税交付金	5,062	0.11	3,814	0.09	1,248
地方消費税交付金	43,965	0.99	43,218	0.97	747
環境性能割交付金	2,586	0.06	2,287	0.05	299
地方特例交付金	614	0.01	8,042	0.18	△ 7,428
地方交付税	1,405,309	31.57	1,511,562	33.96	△ 106,253
交通安全対策特別交付金	0	0.00	0	0.00	0
分担金及び負担金	45,486	1.02	53,112	1.19	△ 7,626
使用料及び手数料	174,003	3.91	118,333	2.66	55,670
国庫支出金	287,946	6.47	351,818	7.90	△ 63,872
県支出金	125,878	2.83	126,151	2.83	△ 273
財産収入	136,550	3.07	123,241	2.77	13,309
寄附金	450,452	10.12	259,890	5.84	190,562
繰入金	6,109	0.14	8,219	0.18	△ 2,110
繰越金	138,127	3.10	142,191	3.19	△ 4,064
諸収入	403,753	9.07	279,798	6.29	123,955
村債	433,800	9.75	555,290	12.47	△ 121,490
合計	4,451,437	100.00	4,352,107	97.77	99,330

一般会計の歳入決算のうち、最も大きなものは地方交付税の14億531万円であり、対前年度比1億625万円の減額となり主に除排雪に係る経費が減少したことによるものです。

また、村税においては対前年度比2,720万円増額の7億6,382万円となっています。主に村民税法人税割の増額によるものですが、建設業において新型コロナウイルス感染症の影響が少なく、土木事業の増加など業績が好調であった事により増収になったものと考えられます。

国庫支出金については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減少及び特別定額給付金給付事業補助金の事業完了により6,387万円減額となっております。

寄附金については、ふるさと納税寄付金は3億8,296万円であり、返礼品の種類や在庫確保を進めたことにより、前年度比1億6,283万円の増額となっています。

諸収入については、主に白山林道料金徴収管理事業（受託収入）が9,380万円増額（過年度分を含む）の1億4,930万円となりました。また、高速道路4車線化工事に係る高速道路対策受託事業として2,345万円が増額となっています。

村債については、臨時財政対策債、防災行政無線施設整備に係る借入額の減少のほか、普通建設事業費に係る借入が減少したことにより前年度比1億2,150万円減額の4億3,380万円となりました。

【一般会計歳出の状況】

(単位：千円、%)

款	令和4年度				令和3年度				対前年 増減額
	予算額	支出済額	予算現額 との比較	構成比	予算額	支出済額	予算現額 との比較	構成比	
議会費	32,852	32,214	638	0.8	32,961	31,491	1,470	0.8	723
総務費	591,140	576,558	14,582	14.7	1,080,213	1,040,928	39,285	26.6	△ 464,370
民生費	372,555	345,790	26,765	8.8	361,509	349,698	11,811	8.9	△ 3,908
衛生費	164,065	158,982	5,083	4.1	178,942	167,738	11,204	4.3	△ 8,756
農林水産業費	285,610	280,194	5,416	7.2	264,037	223,954	40,083	5.7	56,240
商工費	706,559	664,662	41,897	17.0	703,404	678,098	25,306	17.3	△ 13,436
土木費	642,901	533,320	109,581	13.6	864,129	738,395	125,734	18.8	△ 205,075
消防費	270,335	265,804	4,531	6.8	360,122	279,178	80,944	7.1	△ 13,374
教育費	584,521	555,934	28,587	14.2	315,984	303,550	12,434	7.7	252,384
災害復旧費	123,621	123,592	29	3.2	136,322	18,198	118,124	0.5	105,394
公債費	381,450	381,375	75	9.7	382,900	382,752	148	9.8	△ 1,377
予備費	398,307	0	398,307	0.0	32,331	0	32,331	0.0	0
合計	4,553,916	3,918,425	635,491		4,712,854	4,213,980	498,874		△ 295,555
(翌年度繰越額)			15,034				348,263		
不用額			222,150				118,280		103,870

款別の主な増減要因のうち減額が大きいものでは、総務費については前年度において公債費に係る負担軽減を図るため減債基金に4億9,000万円を増額したことに対し、今年度は4,400万円の増額の積立により差額4億4,600万円の減額となりました。土木費については、昨年度に比較して積雪量が少なく除排雪に係る維持管理経費が1億4,212万円の減額。また、村道修繕を要する工事費の減少に伴い村道補修工事等普通建設事業5,022万円が減額となりました。

増額の大きなものとしては、農林水産業費については白山林道管理費に係る白川郷展望台関連工事（展望台・WEBカメラ・トイレ新築）5,636万円増額の7,468万円となりました。教育費においては学校施設管理計画に基づいた校舎及び体育館の改修事業に備え学校施設整備基金積立金に2億1,310万円を積立てました。この他、未来を担う人材育成基金に2,721千円及び世界遺産合掌造り集落保存基金に997万円を追加し積立てました。

災害復旧費については、令和3年1月に馬狩地内で発生した雪崩災害により損壊した馬狩2号橋に係る馬狩仮橋仮設工事並びに馬狩2号橋復旧工事により、前年度比1億539万円増額の1億2,362万円となりました。

歳出合計額としては、前年度比2億9,556万円減額の39億1,843万円となりました。また、歳入歳出差引額としては、前年度比3億9,489万円増額の5億3,301万円となりました。このうち、予算に対する不用額としては、予備費及び翌年度への繰越額を除いた前年度比3,285万円減額の8,543万円となりました。

【歳出決算額の性質別分類】

(単位：千円、%)

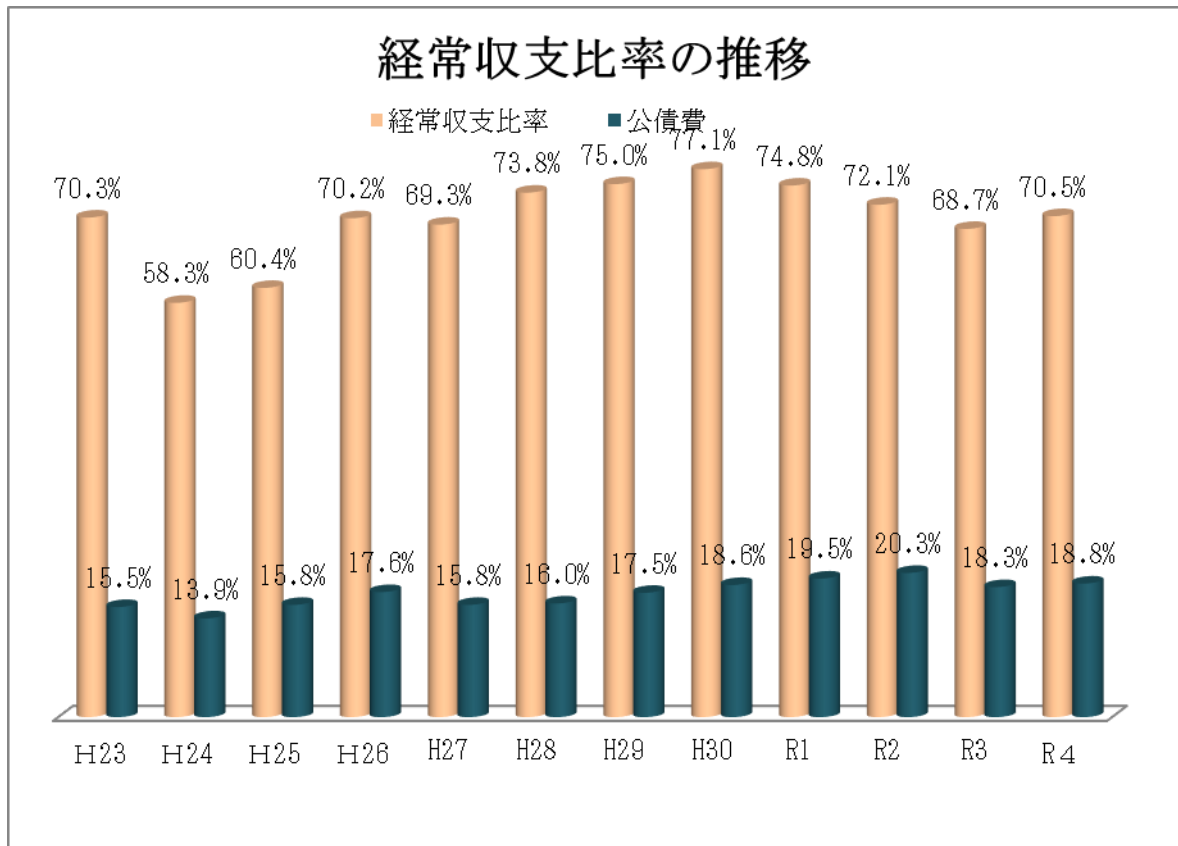
区 分	令和4年度		令和3年度		対前年 増減額	対前年 増減比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人 件 費	471,893	12.0	458,832	11.7	13,061	2.85
物 件 費	1,017,295	26.0	844,215	21.5	173,080	20.50
維 持 補 修 費	180,528	4.6	317,653	8.1	△ 137,125	△ 43.17
扶 助 費	79,099	2.0	95,171	2.4	△ 16,072	△ 16.89
補 助 費 等	378,153	9.7	372,486	9.5	5,667	1.52
公 債 費	381,375	9.7	382,752	9.8	△ 1,377	△ 0.36
積 立 金	301,471	7.7	571,201	14.6	△ 269,730	△ 47.22
投資及び貸付金	200,000	5.1	200,000	5.1	0	0.00
繰 出 金	228,822	5.8	222,196	5.7	6,626	2.98
普通建設事業費	556,197	14.2	731,277	18.7	△ 175,080	△ 23.94
災 害 復 旧 費	123,592	3.2	18,197	0.5	105,395	579.19
合 計	3,918,425	100.0	4,213,980	107.5	△ 295,555	

性質別の主な増減要因のうち減額が大きなもの、維持補修費では降雪量の影響により除排雪関連事業費 1 億 3,713 万円減額としております。扶助費では国の少子化対策に係る子育て世帯への臨時特別給付金給付事業に係る対象及び給付額の変更に伴い 1,607 万円の減額となりました。普通建設事業では、主な理由として白川光ケーブル整備事業ほか事業の減少に伴い 1 億 7,508 万円減額としております。積立金では、前年度との差額により財政調整基金が 5,500 千円の減額。また、減債基金が 4 億 4,600 万円減額としております。増額が大きなのは、物件費ではふるさと納税寄付金額の増加に伴う返礼品等に係る経費の増額及び情報セキュリティ強化対策事業並びに東海北陸自動車道 4 車線化事業に係る新設事業による増額としております。

経常収支比率

1. 経常収支比率の推移

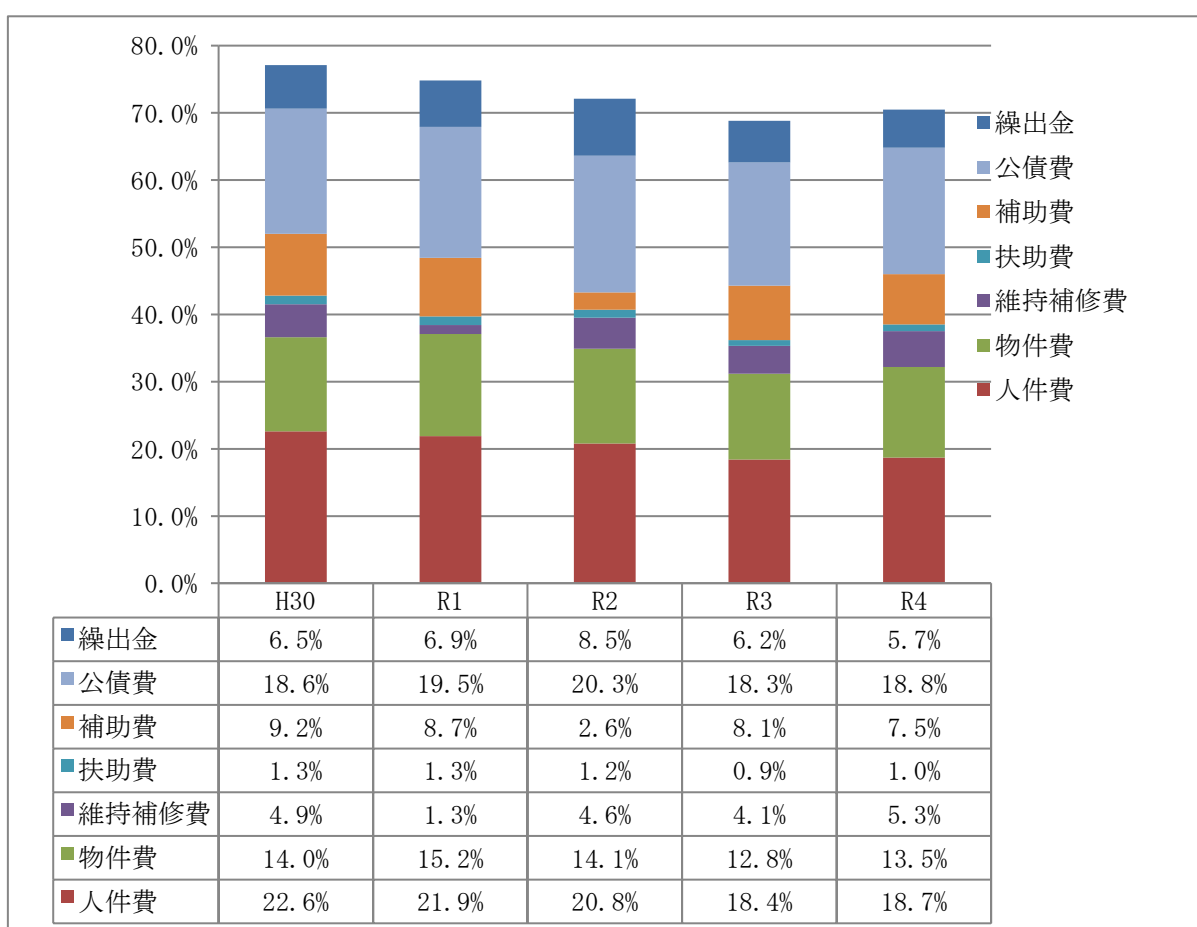
令和4年度の経常収支比率は70.5%になり前年度より1.8ポイント上昇しました。これは、歳入面において村税等の増額があったものの臨時財政対策債の借入を見送ったこと。歳出面においては、人件費や物件費及び公債費が微増したことにより経常収支比率が上昇しました。この指標は経常一般財源が経常的経費に充てられなお残余があることを示し、比率が低いほど財政運営の弾力を高めることに繋がります。なお、当該比率を類似団体と比較すると平均値が85.2%（令和2年度時点）であり安定した水準となっています。




2. 経常収支比率の構成及び変動の要因

構成による現況を見ますと、前年度と比較して人件費が 0.3 ポイント増の 18.7%、物件費が 0.7 ポイント増の 13.5%、扶助費が 0.1 ポイント増の 1.0%、補助費等が 0.6 ポイント減の 7.5%、公債費が 0.5 ポイント増の 18.8%、その他 0.8 ポイント増の 11.0%の割合となりました。

経常収支比率を引き上げた理由としましては、維持補修費では主に戸ヶ野用水清流発電施設用水路に係る改修費及び村道補修業務に係る補修費の増額により 1.2 ポイント増加しました。また、物件費では主に荻町集落内への観光が回復したことに伴い、せせらぎ公園駐車管理経費の増額により 0.7 ポイント増加しました。





財政健全化 判断比率

令和4年度 財政健全化判断比率の状況

健全化法において、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして、以下の4つの財政指標を「健全化判断比率」として定めています。

■ 実質赤字比率（早期健全化基準 15.0%・財政再生基準 20.0%）

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率により算出する比率であり、村の財政運営の悪化により赤字が発生した場合に生じる指標となります。

令和4年度決算において、財政赤字が生じていないため比率はマイナスとなったことから当該指標には該当していません。

■ 連結実質赤字比率（早期健全化基準 20.0%・財政再生基準 30.0%）

一般会計以外に公営企業会計等の別会計を含めた全会計を合算して赤字の程度を示すための比率であり、複数の会計のうち一つの会計が赤字が生じると全会計として大きな課題となる指標です。

令和4年度決算において、一般会計並びに特別会計ともに財政赤字が生じていないため、比率はマイナスとなったことから当該指標には該当していません。

■ 実質公債費比率（早期健全化基準 25.0%・財政再生基準 35.0%）

村税や普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費を含めた、実質的な公債費相当額に充当されたものに占める比率です。

本村では、財政健全化計画に基づき公債費の抑制に務めており、前年度と比べ0.5ポイント増加の、2.6%と低い値を示しており安定した財政運営が行われています。

■ 将来負担比率（早期健全化基準 350.0%）

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。一般会計等の借入金や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等について現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

令和4年度決算において、将来負担率が発生していないため当該指標には該当していません。

主要施策

一般会計

- 目的別

主要施策

1款 議会費

- ・ 総務課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	議会議員人件費 【総務課】	28,568	28,031			28,031	議員7名分 報酬16,440,000円、期末6,617,099円、共済4,973,640円	35
1	1	1	議会一般経費 【総務課】	2,503	3,309			3,309	議会運営に伴う一般経費。主な支出は、議会だより発行 (vol.37-41) 791,560円、会議録作成業務委託544,500円、政 務活動交付金834,268円。新型コロナウイルス感染症拡大の 様子を見ながら世界遺産白神山地視察等、政務活動の再開 によって、前年度決算額に比べ増額となった。一方、不用額 の要因は会議録作成業務委託445,500円で、会議録作成業 務の整理に時間を要したことから発注が遅れた。	35
1	1	1	視察研修事業 【総務課】	421	875			875	東京陳情のほか世界遺産白神山地視察等政務活動の再開 により前年度決算に比べ旅費が増額となった。	35

2款 総務費

- 総務課
- 村民課
- 観光振興課
- 産業課
- 会計室・財政課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
2	1	1	総務人件費【総務課】	144,928	140,773			140,773	職員人件費(総務課、会計室、出先機関の人件費)及び職員の時間外手当、共済組合負担金、退職手当組合負担金	35 ~ 37
2	1	1	特別職報酬等審議会委員報酬【総務課】	0				0	白川村特別職報酬等審議会条例に基づく審議会費用。前年と同様に開催実績はない。	35 ~ 37
2	1	1	一般管理一般経費【総務課】	15,950	16,037	167		15,870	通信運搬費(電話料、郵便料):3,833,351円(R3:4,044,667円) 業務委託料(村長運転手):1,568,000円(R3:1,565,300円) 通行料・駐車料:2,913,220円(R3:2,674,8005円)	35 ~ 37
2	1	1	一般管理臨時経費【総務課】	3,271	1,841			1,841	叙勲、功労者表彰等に関する経費 41,000円 まちづくり戦略顧問業務委託 1,800,000円	35 ~ 37
2	1	1	職員研修一般経費【総務課】	66	86			86	職員の資質向上を目指して、役職や勤続年数に応じた研修受講の義務化により前年度に比べ旅費が増額となった。	35 ~ 37
2	1	1	白川村例規集デジタル化事業【総務課】	4,912	7,497			7,497	村の条例等例規管理システムに係る費用。条例等新規制定や改正毎に起案、相談、審査業務を委託し、システム更新を行い管理する。 ・業務委託費 2,348,500円 ・使用料 1,848,000円 そのほか、地方公務員の定年の引き上げ等に伴う例規整備を2カ年の計画で実施した。 ・業務委託費 715,000円	35 ~ 37
2	1	1	顧問弁護士報酬【総務課】	528	528			528	阪下弁護士の年間経費 相談訪問実績:6件	35 ~ 37
2	1	1	人権啓発経費【村民課】	16	16			16	人権擁護関係団体への負担金	35 ~ 37
2	1	1	入札業務経費【総務課】	290	267			267	入札に関する業務の経費	35 ~ 37
2	1	1	マイクロバス運行業務委託事業【総務課】	2,962	3,206			3,206	マイクロバス年間運行経費。例年に比べ運行回数が減少。(運行回数:47回)	35 ~ 37
2	1	1	区長会補助事業【総務課】					0	前年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止から活動を自粛している。	35 ~ 37
2	1	2	文書広報一般経費【総務課】	2,451	3,037	155		2,882	広報誌および村民カレンダー作成にかかる経費。	37
2	1	3	財政管理一般経費【会計室財政課】	241	483			483	財政事務に関する経費。 財政関連書籍購入、各競技会への負担。決算額が増額した要因は総合行政システム改修業務の増額。	37
2	1	3	新公会計制度導入経費【会計室財政課】	2,673	2,673			2,673	新公会計制度移行に伴い、財務書類作成に関する業務委託経費。	37
2	1	4	会計管理一般経費【会計室財政課】	104	30			30	会計事務に関する経費。 旅費、消耗品の支出。	38
2	1	4	OCRシステム管理経費【会計室財政課】	828	828			828	OCR保守管理経費。主に機器リース料。	38
2	1	5	庁舎等管理一般経費【総務課】	8,149	8,643	43		8,600	庁舎電気・水道料:4,702,813円(R3:3,555千円) 使用料:1,868,824円(R3:1,971千円)	38 ~ 39
2	1	5	財産管理一般経費【総務課】	5,602	5,109			5,109	村有建物等の財産管理に係る諸経費 主な内容 建物火災保険:2,707,873円 保守点検管理委託(地下タンク保守点検、消防設備点検、草刈り等):881,066円 満室補償(ドミール白川1室*7か月):297,500円	38 ~ 39
2	1	5	財産管理臨時経費【総務課】	2,688	500			500	財産管理に伴う臨時的な経費:旧白川小学校校舎 買戻権行使に伴う不動産(建物)取得	38 ~ 39
2	1	5	庁用車等管理経費【総務課】	2,541	6,139			6,139	庁用車運用に係る諸経費 主な内容 燃料費:2,212,939円(R3:1,552,646円) 手数料:39,231円 自動車損害保険料:380,940円 庁用車のリースに伴う経費 1,2,4,5号車、村長車のリース料 主な内容 リース料:3,171,960円	38 ~ 39
2	1	5	電算管理一般経費【総務課】	27,130	54,130			54,130	特定事務に特化しない一般的な電算経費。	38 ~ 39
2	1	5	庁用車リース事業【総務課】	3,155				0		38 ~ 39
2	1	5	不動産登記委託事業【総務課】	306				0		38 ~ 39
2	1	5	地域IT管理経費【総務課】	10,318				0	電算管理一般経費に統合。	38 ~ 39

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
2	1	5	岐阜県総合型GIS運営 経費 【総務課】	395				0	電算管理一般経費に統合。	38 ～ 39
2	1	5	公共施設等総合管理計 画改定事業 【総務課】	5,596				0	-	38 ～ 39
2	1	5	永久保管庫収納資料 データベース業務事業 【総務課】	3,306				0	-	38 ～ 39
2	1	5	新庁舎建設計画策定事 業 【総務課】	0	2,293			2,293	UAVレーザー計測・地形図作成業務委託料	38 ～ 39
2	1	5	小白川地区光ケーブル 整備事業 【総務課】	48,068				0	前年度に完了した事業。	38 ～ 39
2	1	6	財政調整基金費 【会計室財政課】	545,000	44,000			44,000	減債基金の積み立てを行った。	39
2	1	7	交通安全一般経費 【総務課】	0	0			0	-	39
2	1	7	交通安全協会白川支部 補助事業 【総務課】	70				0	-	39
2	1	8	村民センター作製経費 【総務課】	515				0	文書広報一般経費に統合	39 ～ 40
2	1	8	景観審議会経費 【総務課】	0	0			0	-	39 ～ 40
2	1	8	企画一般経費 【観光振興課】	544	14,752	2,605		12,147	企画係に関する補助金や各協議会の負担金、事務経費を支出した。 決算額が増額となった理由は、令和4年度から企画係に関する補助金の事業費をまとめて計上したためである。また、不用額が生じた理由は、ふるさと納税書類の発送費用(寄附件数に応じて発送費用が発生)が見込めなかったためである。 ・通勤就職者助成金 785千円(4件) ・空き家再生活用事業補助金(改修)5,545千円(2件) ・空き家再生活用事業補助金(購入)2,000千円(2件) ・ソーシャルビジネス支援助成金(移動販売車)1,019千円 ・ソーシャルビジネス支援助成金(南部地域SS)1,507千円 ・民間賃貸住宅居住助成補助金40千円(1件)	39 ～ 40
2	1	8	村外通勤助成事業 【観光振興課】	2,577				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	空き家再生活用事業 【観光振興課】	180	0			0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	地域おこし協力隊事業 【観光振興課】	14,356	5,115			5,115	・隊員名(活動場所)活動期間は次のとおり。 ①白井 洋光(深山豆腐店) 令和3年11月15日～令和6年11月14日 ②旭 幸奈(農業) 令和2年5月1日～令和6年4月30日 白井隊員は令和3年度から保木脇地区の深山豆腐店が培ってきた「技術や技の継承」、「ずったての製造・販売・経営の確立」、「カフェや飲食店などの新たな事業展開の企画・運営」を目的に活動している。(旭隊員は産業課所管) ・本事業実施に係る特別交付税措置額は計4,259千円	39 ～ 40
2	1	8	地域ブランド開発育成事 業 【産業課】	1,298	742			742	白川郷ブランドの普及促進を行う。令和4年度は定例化している「白川郷産品フェス」を開催し、結旨豚をはじめとする白川郷産品の販売を荻町のイベント会場で行った。来場者には多くの商品を購入し堪能いただいたことで白川郷産品の普及促進を図ることができた。また、白川郷産品パンフレットを商品更新に伴い増刷を行った。 令和4年度郷産品フェス実績 来場者:926名 参加事業者数:8店舗 令和4年度白川郷ブランド委員会:2回開催	39 ～ 40
2	1	8	起業支援事業 【観光振興課】	300				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	路線バス関連運行事業 【観光振興課】	3,155	2,868			2,868	村内の公共交通(生活路線)の維持・発展を目的にバス会社2社へ乗務員宿補助、村内区間回数券販売、路線の維持補助を実施した。 ①濃飛バス ・乗務員宿舎借上費:329,880円 ・村内区間回数券販売数:38,610円 ②加越能バス ・生活路線維持補助:2,500,000円	39 ～ 40
2	1	8	国際交流事業 【観光振興課】		182			182	ロンドン3つ星街道事業、台湾広域観光商品提案会、マレーシア商談会の3つの海外出張を行い、海外へのプロモーション活動等を実施した。	39 ～ 40
2	1	8	民間賃貸住宅居住助成 事業 【観光振興課】	200				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
2	1	8	飛騨地域移住・定住促進連携事業【観光振興課】	101				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	移住交流促進事業【観光振興課】	2,677	4,468			4,468	移住促進を図るため、暮らし体験施設2棟の借上料を支払い、管理を(一社)ホワイエに委託した。シェアハウスの屋根が老朽化に伴い雨漏りが発生したため、屋根全体を修繕した。(1,790,800円) ・シェアハウス「やまほし」…利用者毎月2～3名、4名まで利用可能で令和5年8月現在、空室なし。 ・体験住宅「だいたいどころ」…利用者1名(1か月)	39 ～ 40
2	1	8	総合戦略推進事業【観光振興課】	33	623			623	白川村総合戦略検証にかかるKPI算出マニュアルを作成し、担当が異動となっても誰もが統一した方法でKPIを算出できるようにした。 委員会も開催し、実施計画についての効果検証を行い、効果検証委員に対して報酬を支出した。	39 ～ 40
2	1	8	ソーシャルビジネス支援事業【観光振興課】	3,077				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	ふるさと納税推進事業【観光振興課】	95,616	171,060			171,060	ふるさと納税の促進のため、返礼品数の増加、キャンペーンの実施等に取り組み寄附金額を増加させた。 令和4年度実施 ・寄附金額:350,560,950円 ・歳出金額:171,059,681円 経費内訳(寄附額の約49%) ・返礼品調達費:98,303,954円 ・送料:14,438,975円 ・決済費:1,294,300円 ・業務委託料:57,022,452円	39 ～ 40
2	1	8	地域おこし協力隊インターン事業【観光振興課】	576				0	-	39 ～ 40
2	1	8	交流関係移住窓口運営事業【観光振興課】	2,333	2,982			2,982	移住定住促進のため、移住希望者に対する相談窓口や空き家バンクの運営業務を(一社)ホワイエに委託した。 ・移住や空き家の相談…35件 ・空き家バンク活用…3件 ・空き家バンクへの新規掲載…1件	39 ～ 40
2	1	8	白川村老朽危険家屋等除却支援事業【観光振興課】	715				0	企画一般経費内へ	39 ～ 40
2	1	8	シティプロモーション事業【観光振興課】	2,794	3,322			3,322	白川村第二次総合戦略の基本目標「(情報)プロモーションの多方向化」の達成に向け、令和2年度から「飛騨日日新聞」を発行し、観光情報以外の村のありのままの様子を発信している。 令和4年度からは、村への移住検討者の確保を目的に内容を移住情報に特化し村外に広く周知を行っている。 実績…発行数(令和5年8月現在):全11号	39 ～ 40
2	1	8	空き家管理事業【観光振興課】	813				0	-	39 ～ 40
2	1	9	旅券発行事務費【村民課】	16	432	71		361	旅券発行に必要な費用を計上。R4旅券発行件数9件(10年:6件、5年:3件)	40
2	1	9	諸費負担金等【総務課】	65	64	13		51	高山市危険物安全協会会費:9,000円 高山地区防犯協会負担金:46,000円 飛騨防衛協会会費:10,000円	40
2	2	1	税務人件費【総務課】	12,164	12,637	2,543		10,094	税務職員人件費	40 ～ 41
2	2	1	税務総務一般経費【総務課】	753	816			816	税務事務全般にかかる経費(実務提要追録、封筒や依頼書等の印刷、口座振替手数料、各種負担金等)	40 ～ 41
2	2	1	固定資産評価審査委員報酬【会計室財政課】	0	0			0	委員会の開催なし	40 ～ 41
2	2	1	税務総務臨時経費【総務課】		5,574			5,574	地方税共通納税対象税目拡大にかかるシステム改修費用(固定資産税及び軽自動車税が追加)	40 ～ 41
2	2	2	村民税賦課徴収経費【総務課】	2,159	2,173			2,173	村民税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	41
2	2	2	固定資産税賦課徴収経費【総務課】	2,750	3,622			3,622	固定資産税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	41
2	2	2	軽自動車税賦課徴収経費【総務課】	686	365			365	軽自動車税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	41
2	2	2	過誤納還付金【総務課】	498	1,297			1,297	過年度分の過誤納還付金	41
2	3	1	戸籍住民基本台帳一般経費【村民課】	828	865	112		753	窓口業務に必要な経費の支出(改ざん防止用紙・証明書用封筒の印刷製本費、トナー等の消耗品費)	41

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
2	3	1	住民情報電算化事業【村民課】	27,094	21,911	177		21,734	庁内の住民情報系(住民記録・印鑑証明・国保・後期・国年・児童手当・介護保険・住民税・固定資産税・保育料等)のシステム運用に必要な経費(システム保守点検管理委託費・システム改修等業務委託料) ・総合行政システム運用保守料 19,377,600円 ・総合行政情報システム機器保守料 469,260円	41
2	3	1	住民関係証明書等相互発行事業【村民課】	1,135	402			402	諸証明書の相互発行(飛騨3市1村・南部地区文化会館)業務に必要な経費の支出 ・リース料 402,464円	41
2	3	1	戸籍電算化事業【村民課】	7,678	7,953	404		7,549	戸籍業務に必要な経費の支出 ・システムの使用料・保守委託料 4,158,550円 ・事務処理委託料 396,000円 ・リース料 3,362,366円	41
2	3	1	住民基本台帳ネットワーク化事業【村民課】	973	1,903	219		1,684	住民基本台帳ネットワークシステムの運用に必要な経費の支出 ・機器保守料 180,510円 ・業務委託料 726,550円 ・機器リース料 813,120円 ・備品購入費 182,600円	41
2	3	1	個人番号カード交付事業【村民課】	586	33			33	個人番号カード交付事務に必要な経費の支出 ・令和4年度カード交付枚数 1,060枚	41
2	4	1	選挙管理委員会一般経費【総務課】	278	491			491	委員4名の委員報酬:203,000円 定時登録等に要した経常的な経費 消耗品費:20,836円 業務委託料(情報センター)267,233円	42
2	4	1	選挙管理委員報酬【総務課】	175				0	選挙管理委員会一般経費に統合	42
2	4	2	明るく正しい白川村選挙推進協議会委員報酬【総務課】	0	14			14	明るい統一地方選挙推進岐阜県大会への参加 委員報酬:11,500円 費用弁償:1,600円 旅費:800円	42
2	4	3	衆議院議員選挙費【総務課】					0	執行なし	42
2	4	5	参議院議員選挙費【総務課】	2,912	3,341	3,135		206	令和4年執行参議院議員総選挙に要した費用。 委員報酬:155,200円 時間外勤務手当:2,188,053円 消耗品費(入場券・名簿・啓発音声等):187,211円 食糧費(立会人・選管):14,400円 通信運搬費(郵便):62,236円 手数料(計数機):33,550円 看板作成委託料(ポスター掲示場):151,360円 業務委託料(選挙時登録・ポスター掲示場設営撤去・車上看板):425,792円	42
2	4	7	岐阜県議会議員選挙費【総務課】		573	282		291	令和5年執行岐阜県議会議員選挙にて令和4年度に要した費用。 消耗品費(入場券・名簿・啓発音声等):69,533円 通信運搬費(郵便):40,355円 手数料(計数機):33,550円 看板作成委託料(ポスター掲示場):119,680円 業務委託料(選挙時登録・ポスター掲示場設置):220,741円	42
2	4	9	岐阜県知事選挙【総務課】					0	執行なし	
2	5	1	統計調査一般経費【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	工業統計調査費【総務課】		0			0	執行なし	42
2	5	2	県人口動態統計調査費【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	国勢調査費【総務課】					0	執行なし	42
2	5	2	経済センサス活動調査準備費【総務課】		0			0	執行なし	42
2	5	2	経済センサス調査費【総務課】	186				0	執行なし	42
2	5	2	住宅土地統計調査費【総務課】		13			13	住宅土地統計調査に係る報酬、旅費、消耗品費等の経費。	42
2	5	2	就業構造基本調査【総務課】		0			0	執行なし	42
2	5	2	農林業センサス調査費【総務課】					0	執行なし	42
2	6	1	監査委員報酬【会計室財政課】	210				0	一般経費にまとめる。	43
2	6	1	監査委員費一般経費【会計室財政課】	71	254			254	監査委員事務に係る経費。 報酬、消耗品、食糧費の支出。	43
2	1	5	(繰越)財産管理臨時経費1112010502【総務課】		5,369			5,369	戸ヶ野公民館裏擁壁補修工事請負費	38 ~ 39
2	3	1	(繰越)住民情報電算化事業1112030103【村民課】		2,228	2,227		1	デジタル手続法の改正に伴う住民記録システムの改修経費。	41

主要施策

3款 民生費

- 村民課
- 保育園
- 教育委員会

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
3	1	1	社会福祉人件費【村民課】	24,573	30,168	28		30,140	職員人件費	43 ～ 44
3	1	1	社会福祉総務一般経費【村民課】	71	104	69		35	旅費、食糧費、機器リース料、各種負担金他	43 ～ 44
3	1	1	介護手当支給事業【村民課】	630	700			700	要介護3以上の方を在宅介護している方に一月当たり1万円の手当を支給。実績7名	43 ～ 44
3	1	1	民生児童委員協議会事業【村民課】	0	150			150	民生委員協議会への運営費補助金	43 ～ 44
3	1	1	遺族会補助経費【村民課】	90	90	4		86	遺族会への運営費補助金	43 ～ 44
3	1	1	障がい者福祉一般経費【村民課】	351	442	53		389	旅費、消耗品費、障がい者自立支援システム保守料、各種負担金。障害者福祉協会の補助金はコロナにより実施できなかったため0円	43 ～ 44
3	1	1	身体障がい者補装具給付費【村民課】	87	5			5	視覚障害者用安全つえ交付 1件	43 ～ 44
3	1	1	身体障がい者日常生活用具給付事業【村民課】	165	62			62	ナースコール子機交付 1件	43 ～ 44
3	1	1	国保事業勘定特別会計繰出金【村民課】	12,400	13,160	5,785		7,375	国保事業勘定特別会計への繰出金	43 ～ 44
3	1	1	国民健康保険運営協議会委員報酬【村民課】	56	45			45	国保運営協議会報酬(年2回開催)	43 ～ 44
3	1	1	障がい福祉サービス費給付事業【村民課】	15,104	19,491	12,403		7,088	障害者支援施設への入所1名増 ・障害介護給付 18,699,906円 ・障害児通所給付 768,340円 ・審査支払手数料 22,800円	43 ～ 44
3	1	1	緊急通報サービス事業【村民課】	1,523	1,633			1,633	独居高齢者及び高齢者世帯への緊急通報サービス事業の経費支出。設置台数46台 管理委託料 1,431,540円 機器取付 39,600円 機器リース料 173,536円	43 ～ 44
3	1	1	自立支援医療給付事業【村民課】	1,406	1,119	502		617	更生医療、育成医療、療養介護医療等の支出経費	43 ～ 44
3	1	1	在宅障がい者支援事業【村民課】	550	463			463	在宅障がい者の通院・通所の交通費の1/2相当を補助するもの通院1名、通所2名	43 ～ 44
3	1	1	障がい認定審査会等経費【村民課】	117	113	8		105	障害支援区分認定審査会を高山市に委託するとともに、医師意見書作成手数料2件の支払いを実施 ・委託料 105,000円 ・手数料 7,700円	43 ～ 44
3	1	1	障がい者地域生活支援事業【村民課】	244	241			241	知的・精神障害者の地域生活支援事業 飛騨慈光会(知的障害者) 92,000円 生仁会(精神障害者相談支援) 29,000円 生仁会(地域活動支援センター) 120,000円	43 ～ 44
3	1	1	不妊治療費助成事業【村民課】	447	600			600	不妊治療にかかる受診者の負担軽減を図るもの 実績:1名	43 ～ 44
3	1	1	外出支援事業【村民課】	16,820	26,116		15,000	11,116	村外等への移動支援事業に係る経費(今年度より透析患者輸送車の経費を統合) ・まめなカー 7,754,172円 ・福祉バス 6,409,632円 ・おでかけ乗合カー 2,734,776円 ・いかまいカー 3,278,940円 ・透析患者輸送車 3,357,000円 ・燃料費 869,120円 ・リース料 1,543,360円	43 ～ 44
3	1	1	結婚新生活支援事業【村民課】		200			200	婚姻祝金(10万円×2組)	43 ～ 44
3	1	1	結婚支援事業【村民課】	400				0	-	43 ～ 44
3	1	1	高齢者等住宅改善助成事業【村民課】	0	0			0	バリアフリー住宅改修を行う場合に助成を実施 ・実績:0件	43 ～ 44
3	1	1	岐阜県自立支援給付費等負担金過年度還付金事業【村民課】	0				0	障がい者福祉一般経費へ統合	43 ～ 44
3	1	1	在宅障がい者・老人等支援事業【村民課】	8,288				0	外出支援事業へ統合	43 ～ 44
3	1	1	郵便局見守り事業【村民課】	35	28			28	独居高齢者の安否確認を1日1回程度行うもの ・実績:3名	43 ～ 44

科目コード	款	項	目	主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
					3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
3	1	1	1	白川村社会福祉協議会事業【村民課】	14,046	13,667			13,667	社会福祉協議会への業務委託料及び人件費補助金	43 ～ 44
3	1	1	1	母子生活支援施設清和寮移転新築事業【村民課】	0				0	R3事業完了	43 ～ 44
3	1	1	1	子育て世帯等臨時特別支援事業(非課税世帯等)【村民課】	8,989	2,392	2,392		0	住民税非課税世帯及び家計急変世帯へ1世帯当たり10万円の給付を行うもの ・システム改修委託料 792,000円 ・扶助費 1,600,000円	43 ～ 44
3	1	1	1	子育て世帯等臨時特別支援事業(価格高騰緊急支援)【村民課】		5,540	5,540		0	住民税非課税世帯及び家計急変世帯へ1世帯当たり5万円の給付を行うもの。 ・システム改修委託料 990,000円 ・扶助費 4,550,000円	43 ～ 44
3	1	2	2	老人福祉一般経費【村民課】	2,165	4,434	354		4,080	老人福祉に係る旅費及び消耗品費しらみずの湯入浴扶助費(R4よりシニアクラブ補助金、住宅屋根雪下ろし補助金、シルバー人材センター補助金を統合) ・シニアクラブ補助金 570,000円 ・住宅屋根雪下ろし補助金 213,406円 ・シルバー人材センター補助金 2,000,000円	44
3	1	2	2	敬老会開催事業【村民課】	1,527	1,555	21		1,534	敬老会開催に係る経費及び百寿祝金等に係る経費(敬老会は中止、商品券を配布) ・百寿祝金 2名 ・米寿11名、喜寿9名記念品	44
3	1	2	2	老人クラブ連合会補助経費【村民課】	470	0			0	R4より老人福祉一般経費に統合	44
3	1	2	2	老人等住宅屋根雪下ろし事業補助【村民課】	1,130	0			0	R4より老人福祉一般経費に統合	44
3	1	2	2	老人福祉施設措置経費【村民課】	2,059	38			38	養護老人ホーム入所者措置費 1名分(4月分のみ)	44
3	1	2	2	老人日常生活用具給付費【村民課】	175	307	27		280	要介護度3以上の在宅の方に対し、おむつ・おむつ処理用ごみ袋を給付するもの。実績:5名	44
3	1	2	2	老人温泉入浴扶助費【村民課】	330	0			0	R4より老人福祉一般経費に統合	44
3	1	2	2	シルバー人材センター運営費補助事業【村民課】	600				0	R4より老人福祉一般経費に統合	44
3	1	2	2	高齢者バス利用費助成事業【村民課】	103	122			122	高齢者バス優待乗車証の半額補助(2,095円)実績:延べ58名	44
3	1	2	2	補聴器購入助成事業【村民課】		141			141	障害者手帳を有しない中度の難聴者に対し、認知症予防やうつ病防止のため、補聴器の購入に対し助成を行うもの(R4創設) 補助基準額10万円で補助上限は5万円 実績:3名、補助額:141,400円	44
3	1	3	3	しゃくなげ荘運営委託事業【村民課】	10,373	11,472		3,000	8,472	デイサービスセンターしゃくなげ荘の運営費補助金 ・生きがい活動支援通所事業 1,100,000円 ・ホームヘルプサービス事業 6,400,000円 ・居宅介護支援事業所運営委託 2,300,000円 ・独居高齢者等配食サービス事業 127,600円(638食) ・土地借上料 439,916円 ・豪雪による屋根修繕料 1,104,400円	44
3	1	3	3	社会福祉法人等利用者負担軽減事業【村民課】	0	240			240	生活保護相当である入所者の自己負担金の一部を村及び法人で負担するもの。入居者1名に対し実施。	44
3	1	3	3	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業【村民課】		0			0	さくら山荘に設置した自家発電機に対し国の交付金を受けて助成を行うもの。	44
3	1	4	4	福祉医療一般経費【村民課】	287	299	121		178	福祉医療費助成事業に係る国保連審査支払手数料及び医師会・歯科医師会協力費負担金等の経費	44
3	1	4	4	県単福祉医療費助成事業【村民課】	8,491	9,232	3,989		5,243	重度心身障害者(身障3級以上)、乳幼児、母子・父子家庭に対し医療費の自己負担分の助成を行うもの	44
3	1	4	4	児童等医療費助成事業【村民課】	1,733	1,957			1,957	上記県単対象から外れる1年生から9年生までの医療費自己負担分に対する助成	44
3	1	5	5	国民年金人件費【村民課】	5,245	5,340	921		4,419	村民課年金担当職員の人件費	45
3	1	6	6	介護保険事業勘定特別会計繰出金【村民課】	30,860	25,100	1,296		23,804	介護保険事業勘定特別会計に対する繰出金	45
3	1	7	7	後期高齢者医療費【村民課】	26,365	25,900	3,249		22,651	後期高齢者医療広域連合への療養給付費等負担金納付金	45
3	2	1	1	児童福祉人件費【教育委員会(保育園)】	45,046	38,388			38,388	保育園職員・保育士・臨時保育士給与等	45 ～ 46

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
3	2	1	児童福祉総務一般経費 【教育委員会(保育園)】	5,285	11,064			11,064	教材料費、什器リース料等保育園全体にかかわる運営経費	45 ～ 46
3	2	1	父母の会補助経費 【教育委員会(保育園)】	54				0	父母の会活動経費補助(令和4年度から児童福祉総務一般経費に移動)	45 ～ 46
3	2	1	学童保育事業 【村民課】	0	0			0	学童保育事業に係る補助金。近年新型コロナウイルスの影響により開催日が減少しており、補助金は支給していない。	45 ～ 46
3	2	1	ごみ袋支給事業 【村民課】	0				0	-	45 ～ 46
3	2	1	児童福祉業務委託 (PKP)事業 【教育委員会(保育園)】	3,514				0	給食運搬及び環境整備作業委託料(令和4年度から児童福祉総務一般経費に移動)	45 ～ 46
3	2	1	岐阜県子育て世帯負担 軽減給付金支給事業 【村民課】		1,905	1,905		0	物価高騰による子育て世代への負担軽減を図るため、1世帯当たり15千円を給付するもの。(岐阜県事業)実績:127世帯	45 ～ 46
3	2	1	伴走型相談支援及び出 産・子育て応援交付事 業 【村民課】		1,900	1,582		318	妊娠届出時・妊娠8か月・産後2か月に保健師・助産師による面談の実施および出産・子育て応援金として10万円を支給する。 令和4年度支給人数 出産:22名、子育て:16名(令和4年度遡及分含む)	45 ～ 46
3	2	1	低所得の子育て世帯生 活支援特別給付金支給 事業 【村民課】	1,445	1,445	1,445		0	住民税非課税の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円の給付を行うもの。実績:19名	45 ～ 46
3	2	1	子育て世帯への臨時特 別給付金給付事業 【村民課】	25,293				0	前年度実施事業	45 ～ 46
3	2	1	子育て世帯臨時特例給 付金事業 【村民課】	0				0	-	45 ～ 46
3	2	2	児童手当支給事業 【村民課】	21,279	19,345	16,522		2,823	0～15歳までの児童を養育する保護者(公務員は除く)に対する児童手当の支給を行うもの。	46
3	2	2	子育て短期支援事業 【村民課】		56			56	保護者の疾病及びその他の理由により、家庭において子どもを養育できない場合に里親等に預けることにより福祉の向上を図るもの。実績:3日間(1名)	46
3	2	3	保育所一般経費 【教育委員会(保育園)】	14,253	12,743			12,743	給食材料費、燃料費、幼児バス運行委託等、保育実施に係る経費	46 ～ 47
3	2	3	保育所臨時経費 【教育委員会(保育園)】	29,701	46,754	686	39,900	6,168	白川保育園改修工事費、監理費、幼児バスラッピング委託 幼児バス購入費、カーテン更新費等	46 ～ 47
3	2	3	児童公園管理一般経費 【教育委員会】	4,987	9,419		8,100	1,319	児童公園管理に関する経費(主に芝生管理) 白川児童公園休憩所整備を実施:8,087,800	46 ～ 47
3	2	3	広域入所委託事業 【教育委員会(保育園)】	0				0	令和4年度は事業無し	46 ～ 47
3	3	1	災害救助費	0				0	-	46 ～ 47
3	3	1	防災備蓄品整備事業 【村民課】	536	104			104	期限切れを迎える防災備蓄品(粉ミルク・味噌汁)の購入を行った。	47
3	3	1	避難所・被災者支援事 業 【総務課】	0	0			0	執行なし	47
3	3	1	新型コロナウイルス防疫 対策経費 【村民課】	0				0	-	47

主要施策

4款 衛生費

- 総務課
- 村民課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
4	1	1	保健衛生総務一般経費【村民課】	2,136	1,621	17		1,604	各種協議会会費・負担金に係る経費	47 ～ 48
4	1	1	養育医療費給付事業【村民課】	608	47	32		15	令和4年度実績なし(返還金)	47 ～ 48
4	1	1	歯科保健事業【村民課】	102	108			108	乳幼児歯科健診(1歳6か月・3歳):19名、歯周疾患健診:6名	47 ～ 48
4	1	1	母子保健事業【村民課】	5,638	6,802	1,155		5,647	妊産婦健診、乳幼児健診、出産祝い金(ゆりかご事業)等に係る経費 妊娠届出:15名(転出入込み) 乳幼児健診に関する保健師・助産師・歯科衛生士、乳幼児健診や健診後のフォローアップに関する理学療法士に係る費用 屈折検査機器購入 出産祝い金支給:16名(※ゆりかご事業費) 第1・2子(10万円):9名、第3子(50万円):3名、転出予定者(5万円):4名	47 ～ 48
4	1	1	国保直診勘定特別会計繰出金【村民課】	32,440	29,323			29,323	国保直診会計へ繰出金	47 ～ 48
4	1	1	飛騨地域医療連携事業【村民課】	0				0	事業統合により無し	47 ～ 48
4	1	1	ゆりかご事業【村民課】	0				0	母子保健事業へ予算統合	47 ～ 48
4	1	2	予防事業一般経費【村民課】	6,291	7,637			7,637	定期予防接種の委託料、扶助費(任意接種)等に係る費用 インフルエンザ接種者数:841名	48
4	1	2	住民健康診査事業【村民課】	5,440	4,709	75		4,634	住民健診、がん検診、女性検診に係る経費 《受診者数》9年生健診:9名、39歳以下健診:12名、胃がん検診:107名(胃バリウム90名、胃カメラ17名)、大腸がん検診:202名、前立腺がん検診:30名、肺がん検診:226名、喀痰検診:6名、肝炎ウイルス検査:8名、子宮がん検診:111名、乳がん検診:128名、骨粗鬆症検診:55名	48
4	1	2	飛まわり会活動事業【村民課】	0				0	こころと体の健康づくり事業へ予算統合	48
4	1	2	こころと体の健康づくり事業【村民課】	0	45	17		28	自殺予防パンフレット購入	48
4	1	2	健康体操教室事業【村民課】	0				0	令和3年度に事業廃止	48
4	1	2	白川村健康ポイント事業【村民課】	0				0	令和3年度に事業廃止	48
4	1	2	新型コロナウイルス予防対策経費【村民課】	13,022	7,178	6,728		450	新型コロナウイルス感染予防、ワクチン接種の接種委託料、消耗品のべ接種者数 6歳未満:20名、6歳以上:1708名(村外接種含む)	48
4	1	3	環境衛生人件費【総務課】		7,339	61		7,278	職員人件費	48 ～ 49
4	1	3	環境衛生一般経費【総務課】	12	311			311	環境衛生に係る一般的な費用(負担金等)	48 ～ 49
4	1	3	斎場管理一般経費【村民課】	455	784	30		754	斎場管理に係る消耗品費、燃料費、電気料、修繕料等の経費(R4から斎場火葬業務委託料を統合)火葬件数:3件	48 ～ 49
4	1	3	斎場火葬業務委託事業【村民課】	362				0	斎場管理一般経費に統合	48 ～ 49
4	1	3	畜犬管理事業【村民課】	9	137	60		77	畜犬管理に係る消耗品費、事務処理委託料使用料等の経費。	48 ～ 49
4	2	1	清掃人件費【総務課】	7,383				0	環境衛生人件費へ予算統合	49 ～ 50
4	2	1	清掃総務一般経費【総務課】	364	394			394	住民のリサイクル活動等にかかる経費。	49 ～ 50
4	2	1	リサイクル運営経費【総務課】	37,972	39,868			39,868	サイクルハウスの運営・廃棄物の収集運搬委託等35,640千円、修繕費1,044千円、他リサイクルハウスに係る消耗品、光熱水費、手数料等	49 ～ 50
4	2	1	不法投棄対策事業【総務課】	3				0	清掃総務一般経費へ予算統合	49 ～ 50
4	2	1	産業廃棄物等処理臨時経費【総務課】	0	2,451			2,451	ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処理委託料	49 ～ 50
4	2	2	塵芥処理一般経費【総務課】	18,082	17,921			17,921	一般廃棄物等の処理にかかる費用。高額の不用額は一般廃棄物に係る手数料及び委託料に伴う執行の可能性がある経費を残した業務、年度末に精算を必要とするもの等。	50

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
4	3	1	簡易水道特別会計繰出金 【建設課】	37,420	32,307			32,307	簡易水道特別会計への繰出金	50

主要施策

5款 農林水産業費

- 総務課
- 産業課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
5	1	1	農業委員会人件費【産業課】	400				0	農業委員会一般経費内へ	50
5	1	1	農業委員会一般経費【産業課】	712	1,351	1,108		243	農業委員会の運営にかかる一般的な経費 大きなものとして 委員報酬 539千円 消耗品費 209千円(主に農業新聞) 食糧費 170千円(主に手土産) 備品購入費 154千円(農委タブレット)	50
5	1	2	農業人件費【産業課】	22,958	23,290	30		23,260	人件費	50 ～ 51
5	1	2	農業総務一般経費【産業課】	560	800			800	農政にかかる一般的な経費 大きなものとして 旅費 138千円 消耗品費 112千円(主に手土産) 事務処理委託料 172千円(水田台帳管理システム運用サポート) 負担金 300千円(累計)	50 ～ 51
5	1	2	農業総務臨時経費【産業課】	440	300			300	水稲肥料価格高騰対策にかかる経費 負担金 80千円 補助金 219千円 国対策に回った方が多いため不用額が膨らんだ	50 ～ 51
5	1	3	学校給食地産地消推進事業【産業課】	689	697	13		684	白川郷学園及び白川保育園の学校給食に村内及び県内産の農畜産物等特定の食材を利用することで児童生徒の食農教育並びに村内農家の所得向上を図る目的とした負担金事業。 R4年実績 村内米・野菜使用量 145kg(新規マコモタケ、ゆうだい21) 村内産豚肉使用量 253kg	51
5	1	3	緊急新産業創出事業【産業課】	1,149	1,174			1,174	新しい農作物の栽培、利用に供する費用 酒米(山田錦)生産委託 1,146千円(渡辺酒造にて商品化) 酒米種麹購入 白川村産はなうまもち製粉購入 27千円	51
5	1	3	元気な農業産地構造改革支援事業【産業課】	1,210	376	188		188	村内認定農業者に対し、村内農産物を安定供給するため生産技術に必要な農業用機械や高性能な施設(ビニールハウス等)の導入を支援する県・村補助事業。 R4年実績 補助対象者1名 導入機器 ・そば乾燥機1台導入	51
5	1	3	中山間地域等直接支払事業【産業課】	6,694	6,694	5,021		1,673	中山間地域における農地の耕作放棄地の防止や、農業生産の条件不利地域の解消などの目的から、農地の傾斜・面積に応じて交付金を支払う事業。 令和2年度から令和6年度までの第5期対策が開始中 対象面積689,081㎡ 対象者204名	51
5	1	3	中山間地域等直接支払推進事業【産業課】	56	60	50		10	中山間地域等直接支払事業に係る事務消耗品購入費。	51
5	1	3	水田農業構造改革推進事業【産業課】	50	44	25		19	県補助にて、その地域の需要に応じた米作りを推進し、水田農業経営の安定と発展を図るための事務費消耗品費等購入補助金。	51
5	1	3	じば工房管理一般経費【産業課】	2,772	1,218			1,218	新じば工房(民家園)への負担金事業。 旧じば工房は令和3年度に閉鎖し施設移転を実施。 民家園旧浅野家内にて、新じば工房として染め物製作場及び伝統工芸品製作技術の継承を実施中。 内訳:運営業務負担金 1,218,000円	51
5	1	3	元気な野菜館管理一般経費【産業課】	149	199			199	施設の維持管理に係る一般経費。 ・燃料費 27,369円(灯油代) ・光熱水費 60,697円(ガス代) ・修繕費 91,300円(棟茅・差し茅修繕) ・通信運搬費 19,864円(電話料)	51
5	1	3	水田フル活用推進事業事務費補助金【産業課】	383	451	451		0	飛騨3市1村が連携して行う飛騨地域再生協議会に係る白川村負担分(国10/10)	51
5	1	3	農業振興地域整備計画策定事業【産業課】	0				0	R2年度にて完了。R4年度事業なし。	51
5	1	3	白川郷美味しいお米プロジェクト【産業課】	825				0	農業振興一般経費へ移動	51
5	1	3	耕畜環境循環化事業【産業課】	5,245	5,509		3,700	1,809	希望者に対する堆肥(豚糞)散布 堆肥ローダー購入4,823千円	51
5	1	3	農業振興一般経費【産業課】		977			977	米プロ交付金 飛騨米コン入賞5名・金賞3名 国際米コン入賞1名 おいしいお米日本コンテスト入賞2名	51
5	1	4	畜産一般経費【産業課】	784	16,655			16,655	畜産環境対策モニター・臭気対策技術指導職員報償費 畜産臭気対策消耗品 白川村畜産クラスター協議会補助金	51 ～ 52
5	1	4	新飛騨食肉センター建設事業負担金【産業課】	1,095	0			0	-	51 ～ 52
5	1	4	強い畜産構造改革支援事業【産業課】	0				0	-	51 ～ 52

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
5	1	5	新規就農者技術習得施設管理経費【総務課】	951	1,819			1,819	木谷住宅管理に係る経費。 エアコン、照明、洗面台、水栓等の修繕費：1,818,501円	52
5	1	6	多面的機能支払交付金事業【産業課】	7,605	8,113	6,084		2,029	農地・農業設備の維持管理について実績に応じ支払いを行う交付金 水田89.30ha 畑12.30ha 各地区における農地維持(草刈り・泥上げ)22件、景観形成(花壇・ごみ拾い)12件 他 水路修繕3件 全額みどりの会への交付金	52
5	1	6	農地費一般経費【建設課】	151	355	30		325	土地改良連合会への負担金等	52
5	1	6	農地費臨時経費【建設課】	7,796	4,959			4,959	農業施設(用水、農道等)の臨時修繕費 パイプライン蛇口修繕などを実施 前年度、大郷用水路木根詰り撤去を実施しているため決算額に差額(減額)が生じている	52
5	1	6	中山間地域総合整備事業【建設課】	15,694	4,386		3,800	586	令和元年より5か年計画で実施されている県営中山間地域総合整備事業(合掌地区)の負担金(事業費の15%) 荻町用水、鳩谷用水、飯島用排水、荻町農道、荻町防火水槽改修工事実施に伴う負担金 4,274,965円 中山間地域農業生産整備促進事業に伴う分担金返還金 110,819円 前年度、前倒しで実施された事業があるため決算額に差額(減額)が生じている	52
5	1	6	戸ヶ野用水清流発電施設管理経費【建設課】	12,484	16,081			16,081	H30.12より発電開始している小水力発電施設運営に係る費用 財源は全て発電売電収入(25,243,313円)。 保守点検管理委託料 512,160円 戸ヶ野用水清流発電関連施設維持管理業務 1,980,000円 電気代負担金 522,158円 除塵機ローラチェーン取替修繕 5,955,400円 ヘッドタンク作業道整備工事 4,950,000円 積立金 127,000円 修繕及び工事の実施により費用が増額し、積立金が減額している	52
5	2	1	林業人件費【産業課】	5,154	5,591	854		4,737	人件費	52 ～ 53
5	2	1	林業総務一般経費【産業課】	178	1,005	36		969	林務事業に係る経費。 環境保全監視員報酬 250千円 林地台帳管理システム運用サポート業務委託 165千円 林地台帳更新業務委託(飯島地区地籍成果反映) 744千円 県緑化推進委員会負担金、飛騨森林整備研究会負担金等	52 ～ 53
5	2	1	環境保全監視員報酬【産業課】	300				0	5名の監視員による草木・昆虫採集及び指定箇所以外での野営に関する監視を実施。本事業は令和4年度に林業総務一般経費の委員報酬に移動。本年度をもって一定の成果を得たということで終了。令和5年度以降は活動休止とする。	52 ～ 53
5	2	2	林業振興一般経費【産業課】	122	159	15		144	白川郷学園4年生木工教室実施に伴う木工キットの購入。また事業に係る消耗品等。	53
5	2	2	鳥獣被害対策事業【産業課】	4,873	3,037	197		2,840	有害鳥獣による村内の生活環境・農林水産業への被害防止、人身への危険防止を目的とした捕獲実施事業。 4月1日～11月14日有害捕獲。 11月15日～3月15日狩猟捕獲。 R4捕獲実績 ・クマ19頭 ・シカ60頭 ・サル4頭 ・イノシシ36頭 ・カラス4頭	53
5	2	2	花街道・花いっぱい運動推進事業【産業課】	4,032	3,256			3,256	村内国道156号線沿で修景保存が必要な箇所の草刈りの実施 ・沿道修景整備事業管理委託 3,040千円 ・戸ヶ野地区水仙球根等消耗品費 215千円 ※花苗配布は令和4年度で廃止	53
5	2	2	間伐事業補助金【産業課】	419	1,328			1,328	国庫補助事業による間伐に対し、事業の加速化を図るため嵩上げを行い、森林整備の促進を行った。 ・実施箇所 飯島、木谷・稗田、保木脇 面積計：8.96ha	53
5	2	2	清流の国ぎふ森林・環境基金事業【産業課】	5,067	0			0	観光景観を乱す枯損木の伐採、並びに住民生活に危険を及ぼす危険木除去などの森林整備を県環境税事業として実施する事業。 当初では危険木除去を計画していたが、保全対象物が倉庫であるため県の補助対象にあらたないため採択却下となった。	53
5	2	2	木質資源活用促進事業【産業課】		182			182	森林の循環作用を促すため、薪ストーブ購入に対する助成事業 R4年度実績：対象者2名	53

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
5	2	2	白川村森林環境整備事業【産業課】	3,143	5,060			5,060	森林環境譲与税を活用し、国県補助事業に該当しなかった森林施業等直接的な整備を実施。南部地区で唯一のガソリンスタンド裏に密集した危険木があり、一部計画森林外であること等から県環境税事業への採択がされなかった危険木の特殊伐採を実施。特殊伐採のため費用を要したが、R4年度森林環境譲与税で足りない費用は基金を取り崩し実施した。事業総額5,060千円 うち、R4森林環境譲与税3,808千円 基金繰入金1,252千円	53
5	2	2	森林環境保全直接支払事業【産業課】	3,551	6,720	4,473		2,247	R2年度より林業成長産業化森林整備事業にて森林経営計画に基づき村有林の主伐再造林を行っており、下刈りなどの保育、その周囲人工林の保育間伐を実施。今後も森林資源の維持増進を図るため、計画に基づいた間伐、雪起こしや下刈りなどを実施する。下刈り業務委託 770千円 間伐業務委託 5,949千円	53
5	2	2	林業成長産業化森林整備事業【産業課】	12,155				0	-	53
5	2	3	造林事業一般経費【産業課】	825	831			831	造林事業に係る経費 村有林森林保険料、大野高山地区水資源造林推進協議会負担金等。	53
5	2	3	水源林造成事業【産業課】	1,034	0			0	公団造林の整備事業。R4年度は尾神地区にて除伐Ⅱ等の森林施業を計画したが、公団との現地協議により施業時期早々として実施事業はすべて不採択となった。	53
5	2	4	林道費一般経費【建設課】	256	515			515	山林協会会費など	53
5	2	4	林道費臨時経費【建設課】	7,466	2,604			2,604	林道の草刈や路面整備などの修繕料 前年度、林道台帳補正業務を実施していることと、今年度修繕が少なかったため決算額に差額(減額)が生じている	53
5	2	4	県単林道改良事業【建設課】	0	0			0	令和4年度事業無し	53
5	2	4	公共林道改良事業【建設課】	2,530				0	令和4年度事業無し	53
5	2	5	白山林道管理一般経費【建設課】	70,779	106,243			106,243	白山白川郷ホワイトロードの維持管理に関する受託事業 管理事務所長報酬等 2,251,359円 料金徴収、道路維持修繕、春除雪など業務委託料 40,950,805円 シルバー人材センター委託料 4,513,718円 浄化槽管理委託業務 1,033,175円 白川郷展望台等監視委託業務 495,000円 白川郷展望台写画版作成業務 1,518,000円 白川郷展望台案内看板設置業務 814,000円 白川郷展望台等工事 41,778,000円 白川郷展望台WEBカメラ設置工事 5,280,000円 備品購入(自動体外式除細動器、車いす他) 2,791,980円 展望台工事及びそれに伴う案内看板設置ほか関連業務により決算額に差額(増額)が生じている	53 ~ 54
5	2	6	地籍調査一般経費【産業課】	370	376			376	地籍業務に係る経費 ・地籍システム保守管理委託 330千円 ・岐阜県国土調査協議会負担金等	54 ~ 55
5	2	6	地籍調査事業【産業課】	10,850	16,197	11,415		4,782	地籍調査事業に係る経費 R1から引き続き調査をしている荻町地区①(下ゴン・上長)の一筆地測量、荻町地区②(かん町)の一筆地調査を実施 ・地籍調査事業業務委託 15,686千円	54 ~ 55
5	2	2	(繰越)林業成長産業化森林整備事業 11120100210【産業課】		3,647	1,364		2,283	大字内ヶ戸宇春木場地内の村有林主伐・再造林事業。 積雪により植栽作業が困難であるための繰越 事業面積:0.88ha、搬出材積:480.007m ³ 、植栽本数:スギ2,068本	53
5	2	5	(繰越)白山林道管理一般経費 1115020501【建設課】		27,940			27,940	白川郷展望台多目的トイレ工事監理業務(繰越) 313,500円 白川郷展望台トイレ他整備工事(繰越) 27,626,100円	53 ~ 54

6款 商工費

- 総務課
- 観光振興課
- 産業課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
6	1	1	商工観光人件費 【観光振興課】	37,306	37,993	41		37,952	人件費	55
6	1	2	商工業振興一般経費 【観光振興課】	200,985	201,071			201,071	商工業振興事務に関する諸費用。各種協議会に関する負担金のほか、コロナ禍も含む自然災害の影響による借入に対する利子補給を実施した。 <主な実績> ・預託金：200,000,000円 ・利子補給：995,940円 85,387円(白川村商工業振興資金預託金利子補給1件) 910,553円(白川村商工業緊急対策資金利子補給19件)	55
6	1	2	商工会補助事業 【観光振興課】	3,300	3,300			3,300	円滑な商工会活動と商工業の振興発展に寄与することを目的として、村商工会へ2種類の補助金を交付した。 <主な実績> ・商工会補助金：3,300,000円 3,000,000円(運営育成費) 300,000円(商工会地域活性化支援推進事業)	55
6	1	2	企業誘致政策関連経費 【産業課】	0	5,197			5,197	酒造誘致関連経費 醸造に使用する井戸のさく井工事 4,451千円 建設予定地の土地境界調査及び測量業務 742千円	55
6	1	2	企業立地支援事業 【産業課】	20,456	18,550			18,550	白川村企業立地条例に基づく事業所等設置助成金等を交付した。 助成金額(実績) 令和4年度 3件 ・(有)吉野ジーピーファーム白川農場 事業所等設置・雇用促進・事業所等借上助成金 16,820,000円 ・共立メンテナンス㈱ドミール白川 事業所等設置助成金 1,130,000円 ・共立メンテナンス㈱御宿結の庄 雇用促進助成金 600,000円	55
6	1	2	新型コロナウイルス経済 対策事業 【観光振興課】	36,450	37,960			37,960	コロナ禍における原油価格や物価高騰に直面している村民の支援として、村内の事業所で使用できる商品券を全村民を対象に発行した。 ①第2弾白川村を元気にする商品券(22,092,341円) ・令和4年7月19日～令和4年10月28日 ・1冊5千円で買って1万円分使える、一人3冊まで購入可 ②白川村くらし応援商品券(15,867,387円) ・令和5年1月10日～令和5年3月20日 ・1万円分使える、一人1冊配布	55
6	1	3	観光一般経費 【観光振興課】	8,048	9,733	116		9,617	観光関連事務に関する諸費用。 観光に関する広告費、ライトアップイベントの機材購入(H30～R4までの5箇年計画の最終年)、各種協議会への負担金などを支出。 <主な実績> ・広告料：4,822,900円(22件) ・備品購入費：757,680円(ライトアップ備品) ・負担金：3,338,055円(各種協議会等負担金19件)	55 ～ 56
6	1	3	誘客宣伝事業 【観光振興課】	3,779	6,763			6,763	誘客宣伝活動に関する諸費用。観光イベントの出展料やイベントで使うノベルティ代、関連する出張旅費、来客時や視察時の手土産・会食代等を支出した他、白川郷WAONチャージ機回線使用料、Shirakawa-go Free WiFiのリース料なども支出。 <主な実績> ・費用弁償：1,027,997円(有識者の宿泊費、旅行費等) ・普通旅費：1,240,610円(62件分) ・消耗品費：625,512円(手土産・イベントノベルティ) ・食糧費：192,563円(来村者等の飲食費) ・手数料：914,430円(ツアーリズム・観光ショーケース出展) ・美術・芸術委託料：85,800円(看板製作等) ・事務処理委託料：859,500円(ツアーリズム・観光ショーケース装飾等) ・使用料：409,540円(WAONチャージ回線使用料) ・リース料：1,407,120円(Shirakawa-go Free WiFi リース料)	55 ～ 56
6	1	3	村内観光施設・トイレ管理 事業 【観光振興課】	22,627	17,821			17,821	村内公衆トイレや休憩施設、電光掲示板など、村内観光施設の運営に伴う維持補修を行った。令和4年度は、別事業となっていた「荻町合掌造り集落窓明かり点検事業」が当事業に移行されたが、継続して点検を行い、不良個所の補修においても当事業の修繕料で対応した。今後も引き続き締結し保守点検を継続する予定。 <主な実績> ・建物管理等委託料：7,682,300円 内訳は以下のとおり 302,500円(公衆便所保守管理) 5,121,600円(世界遺産集落内トイレ清掃) 1,200,000円(バスターミナル指定管理料) 220,000円(荻町公園芝生管理) 466,400円(中島キャンプ場周辺草刈り) 275,000円(電光掲示板保守) 96,800円(その他施設保守) ・事務処理委託料：1,332,951円(世界遺産集落外トイレ清掃) ・土地借上料：799,492円(バスターミナル、ムーンライト、展望台) ・使用料：1,077,384円(公衆トイレ防臭対策)	55 ～ 56

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
6	1	3	白山国立公園管理事業 【観光振興課】	9,388	12,332	645		11,687	白山国立公園の環境保全と誘客を目的として、登山道や園地内の草刈り、関係施設の点検、修繕、を実施した。令和4年度は、雪害により破損した白山プナの森キャンプ場管理棟の修繕工事を行った。 <主な実績> ・修繕料：7,453,771円(レイクサイドロッジ、プナの森キャンプ場の修繕) ・業務委託料：3,793,357円(登山道草刈り、施設管理)	55 ～ 56
6	1	3	おもてなし国際化補助事業 【観光振興課】	1,898	81			81	外国人観光客の受入体制の強化を図るため、村内事業者が実施した設備導入に対して補助を行った。 <主な実績> ・補助金：81,000円(2件)	55 ～ 56
6	1	3	駐車場等交通整理事業 【観光振興課】	21,313	17,995		12,000	5,995	荻町合掌集落の景観保全と、歩行者の安全確保を目的に、車両進入規制を実施、集落南北に交通整理員を配置した。令和3年度と比較し、新型コロナウイルスの影響が緩和され始めており、配置日数、配置人員ともにコロナ前の状態と同様な配置を行った。 <主な実績> ・業務委託料：17,995,010円 R4年度稼働実績：延べ176日間(4日減)、延べ880人(12人減)	55 ～ 56
6	1	3	観光協会補助事業 【観光振興課】	9,000	9,000			9,000	一般社団法人白川郷観光協会へ補助事業対象経費として運営育成費に対する補助を実施。 <主な実績> ・観光協会補助金：9,000,000円(運営育成補助金)	55 ～ 56
6	1	3	南部地域観光デザイン事業 【観光振興課】		0			0	観光庁サステナブルな観光コンテンツ強化モデル補助事業にてモニターツアー等を別途実施したため、当該事業での実績はない。	55 ～ 56
6	1	3	地区外合掌家屋保存事業 【観光振興課】	7,532	2,669			2,669	荻町の伝建地区外の合掌造りを保存する目的で創設した事業。令和4年度については、飼葉小屋屋根葺き替えを補助した。 <主な実績> ・地区外合掌家屋保存事業補助金：2,669,000円 918,000円(棟つつみ工事) 1,751,000円(飼葉小屋屋根葺き替え)	55 ～ 56
6	1	3	飛騨地域観光協議会負担金事業 【観光振興課】	1,000				0	観光一般経費の負担金に移行。	55 ～ 56
6	1	3	観光パンフレット等作製事業 【観光振興課】	6,535	4,543			4,543	各種パンフレット増刷に関わる印刷代他、パンフレット発送料を計上。令和4年度においては主に土産用の手提げ袋、遠山家ポスター等を作成した。 <主な実績> ・印刷製本費：3,703,700円(手提げ袋、ポスター等の制作) ・通信運搬費：508,839円(パンフレット発送費等) ・美術・芸術委託料：330,000円(プロポーザル審査用ポスター制作)	55 ～ 56
6	1	3	荻町合掌集落窓明り点検事業 【観光振興課】	264				0	令和4年度より「村内観光施設・トイレ管理事業」へ移行。	55 ～ 56
6	1	3	荻町みだしま公園管理事業 【観光振興課】	45,810	598			598	みだしま公園の芝生管理に伴う経費。令和4年度はみだしま農村公園の芝生の管理、修繕を行った。 <主な実績> ・修繕料：72,600円(みだしま公園芝生雪害修繕) ・業務委託料：525,140円(みだしま公園芝生管理)	55 ～ 56
6	1	3	魅力ある観光地域づくり推進事業 【観光振興課】	2,110	2,838			2,838	総合戦略にある「これからの観光地づくりに備える」を推進するため、白川村の魅力向上や観光ニーズを取り込むための観光地域づくりについて、当該事業を通じて事前準備や試行を実施した。 <主な実績> ・調査研究委託料：10,142円(食に関する調査委託料) ・使用料：163,150円(民家園アニメイベント共催) ・魅力ある観光地域づくり負担金：165,000円(東京視察ツアー参加) ・白川郷観光協会誘客事業負担金：2,500,000円(サイクルツーリズム)	55 ～ 56
6	1	3	観光統計事業 【観光振興課】	2,695	2,811			2,811	携帯電話の通信状況を活用した「モバイル空間統計」を使い、主に海外からの観光客の国別の内訳を算出するために活用している。令和4年度は村内の観光消費額調査も実施した。 <主な実績> ・事務処理委託料：2,810,500円 2,200,000円(モバイル空間統計) 610,500円(観光消費額調査業務委託) ※モバイル空間統計についてはNTTドコモと5年間の委託業務の覚書を締結。	55 ～ 56

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
6	1	3	観光マネージメントサイン看板整備事業【観光振興課】	385	0			0	京都女子大学生活デザイン科との大学連携事業。コロナ禍で大学からの調査活動の許可が下りず、学生の現地活動が秋になったしまったこと及び、地元協議が想定よりも長くなってしまったため、年度内に事業を完了する見込みが立たず、繰り越し事業とさせていただきます。	55 ～ 56
6	1	3	観光動画・画像素材作成事業【観光振興課】	9,666	0			0	令和3年度に撮影できなかった「田植え祭り、明善寺の屋根の葺き替え、どぶろく祭り、白川郷ライトアップ」を撮影する契約だったが、ほとんどの行事が中止となってしまったため、令和5年度への繰り越し事業とさせていただきます。	55 ～ 56
6	1	3	新型コロナウイルス観光対策経費【観光振興課】	50,486	68,840	1,070		67,770	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として「岐阜県清流の国ぎふ推進補助金」を活用して白川郷バスターミナルの抗ウイルス化(室内の抗ウイルスコーティング及び薬剤噴霧器の設置)を行ったほか、低迷した村内経済の立て直しを目的に宿泊割引やQRキャッシュレス等の割引キャンペーン、修学旅行生を対象にした教育旅行を実施した。 <主な実績> ・消耗品費: 1,279,960円(バスターミナル抗ウイルス薬剤) ・建物等管理委託料: 876,040円(バスターミナル室内コーティング) ・事務処理委託料: 66,027,341円 18,449,140円(宿泊予約キャンペーン) 45,098,701円(QRキャッシュレス割引キャンペーン) 2,479,500円(教育旅行) ・白川村感染症拡大防止補助金: 656,673円(14件)	55 ～ 56
6	1	3	村有合掌造り屋根葺替え事業【観光振興課】	22,476				0	該当事業無し	55 ～ 56
6	1	3	エコツーリズム事業【観光振興課】	1,350	0			0	白川郷まるごと体験協議会(エコツーリズム事務局)の普及啓発に係るノベルティやパンフレットを作成する予算を計上していたが、令和4年度は今後活動していくための仕組みづくりを行ったため、予算執行がなかった。	55 ～ 56
6	1	3	合掌造り民家園補助事業【観光振興課】	32,000	40,000			40,000	合掌造り民家園に対する運営補助金。 <主な実績> 合掌造り民家園運営補助金: 40,000,000円	55 ～ 56
6	1	3	観光庁サステナブルな観光コンテンツ強化モデル補助事業【観光振興課】		13,046	13,033		13	サステナブルツーリズムを推進するため、4事業を軸にテーマを持った様々な事業に取り組んだ。観光庁の実証事業となるため、原則10割国庫負担となるが、精算の関係で一般財源の負担も生じている。 [1]交通対応事業…移動手段をカバーする多様な旅行商品を作成し、試験販売を行った(①村内送迎型旅行商品の開発、②周遊型旅行商品の開発、③定期バスプレミアムバスケットの作成) [2]プロモーション事業…旅行者と住民とのトラブルの解消を図るため、村独自の観光ルールを紹介するマナーブックの作成、情報発信を行った。 [3]観光調査事業…①ISO20252(マーケットリサーチ)に準拠した「旅行者の観光消費額調査」を実施した。②旅行者を受け入れる「地元住民の観光意識調査」を実施した。 [4]地域が稼ぐ仕組みの検討事業…稼ぐ仕組みの核となるDMO設立を視野に、複数の観光事業者が稼げる仕組みや組織づくりを検討し、提言書にまとめた。 <主な事業> ・印刷製本費: 605,000円(マナーブック作成) ・広告料: 797,000円(広告2件) ・事務処理委託料: 11,644,010円 1,499,300円(事業間コーディネート) 540,120円(村内送迎型旅行商品造成) 2,486,000円(観光消費額調査) 4,400,000円(DMO検討調査) 335,490円(周遊型旅行商品造成) 1,875,000円(プレミアムバスケット造成) 495,000円(ファムツアー実施) 13,100円(マップ作成手数料他)※一般財源対応	55 ～ 56
6	1	3	地域活性化起業人事業【観光振興課】		0			0	-	55 ～ 56
6	1	3	世界遺産展望台公園整備事業【観光振興課】		0			0	3月補正予算にて急遽展望台整備の設計予算を計上したが、事業内容の精査等が必要となったため、事業実施を見送った。	55 ～ 56
6	1	3	小水力発電施設管理経費【建設課】	17,694	22,000			22,000	平成17年3月より発電している平瀬小水力発電施設「しらみずのチカラ」運営維持管理のための経費 財源は売電収入(33,347,937円) 電気主任技術者保守点検委託料 1,320,000円 年次点検業務 319,000円 維持管理業務委託費 5,280,000円 電気代負担金 425,994円 積立金 14,249,000円 前年度、1ヶ月発電が停止(関電)したこと及び冬季湯水による発電量不足から売電収入が減少したが、今年度は回復している	55 ～ 56

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
6	1	3	しらみずの湯施設管理 経費 【観光振興課】	8,433	9,709			9,709	しらみずの湯の施設管理に伴う修繕費、光熱水費の支出 <主な事業> ・修繕費: 1,674,530円 ・光熱水費: 6,569,348円	55 ~ 56
6	1	3	温泉開発特別会計繰出 金 【観光振興課】	11,699	12,673			12,673	温泉開発特別会計への繰出金。	55 ~ 56
6	1	3	外国人観光客受入体制 強化事業 【観光振興課】	0				0	-	55 ~ 56
6	1	4	消費生活相談体制整備 事業 【総務課】	45	63	31		32	相談員の報酬および旅費。	56
6	1	5	せせらぎ公園管理事業 【観光振興課】	83,368	103,810			103,810	せせらぎ公園・寺尾臨時駐車場・みだしま臨時駐車場、であ いの館運営管理に関する費用はすべて駐車場使用料で賄う 事を基本としている。平成18年からの指定管理化に伴い、で あいの館・せせらぎ管理費を一本化。駐車場使用料に基づき 指定管理者に管理委託費を支払った。 <主な事業> ・修繕量: 237,050円(せせらぎ公園芝修復等) ・建物管理委託料: 95,600,000円(出合いの館・せせらぎ駐車 場管理委託) ・事務処理委託料: 2,387,000円(せせらぎ公園芝生管理委 託) ・土地借上げ料: 203,000円(焰仁美術館土地借上 ・使用料: 97,680円(民家園電力デマンド使用料) ・リース料: 4,147,848円(駐車場料金精算器リース) ・せせらぎ公園融雪電気料負担金: 1,137,294円	56
6	1	5	せせらぎ公園管理臨時 経費 【観光振興課】	0				0	-	56
6	1	2	(繰越)新型コロナウイルス 経済対策経費 11120100213 【観光振興課】		818			818	新型コロナウイルス感染拡大に伴う、岐阜県からの休業措置 による事業者支援に伴う市の負担金(県支出の休業補償金 の5%を市が負担し県に払う) <主な実績> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金件負担金: 817,500円 第9弾...630,000円(該当店舗7件) 第10弾...187,500円(該当店舗7件)	55
6	1	2	(事故繰越)企業誘致政 策関連経費2226010203 【産業課】		2,450			2,450	令和2年度事業、飯島企業誘致用造成工事事故繰越 契約額4,070,000円 令和2年度前払金 1,620,000円 事故繰越 2,450,000円	55

主要施策

7款 土木費

- 総務課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
7	1	1	土木人件費 【建設課】	8,651	22,325			22,325	土木職員人件費 1名分	56 ～ 57
7	1	1	土木総務一般経費 【建設課】	2,419	4,791	120		4,671	土木事業に伴う出張旅費や消耗品、同盟会負担金など 国道沿街灯の電気料金 1,831,698円	56 ～ 57
7	1	1	残土処理場管理事業 【建設課】	16,176	12,163			12,163	残土処分場整地など修繕 2,165,900円 残土処分場修繕委託 9,997,350円 財源は残土処分場使用料(54,770,958円)	56 ～ 57
7	1	2	道の駅白川郷管理一般 経費 【建設課】	3,188	3,630			3,630	道の駅白川郷の管理に係る光熱水費(1,843)、施設管理委 託料(1,000)など	57 ～ 58
7	1	2	道の駅飛騨白山管理一 般経費 【建設課】	3,450	3,428			3,428	道の駅飛騨白山の管理に係る光熱水費(636)、施設管理委 託料(2,500)など	57 ～ 58
7	1	3	東海北陸道4車線化事 業 【建設課】		22,550			22,550	東海北陸自動車道4車線化事業に関する測量調査設計業務	58
7	2	1	道路橋りょう総務一般経 費 【建設課】	282	4,228			4,228	各協会、同盟会への負担金 村道台帳補正業務 3,960,000円 4年度は村道台帳補正業務を実施しているため決算額に差 額(増額)が生じている	58
7	2	2	除雪関係事業 【建設課】	282,366	142,659	48,270		94,389	村道の除雪に係る委託料、除雪機械修繕料、消雪装置電気 料などの経費 消耗品費 2,901,798円 燃料費 705,414円 光熱水費 3,625,897円 修繕料 3,490,673円 手数料 2,298,271円 業務委託料 126,090,400円 前年度、大雪により除雪業務委託料が多かったため決算額 に差額(減額)が生じている	58
7	2	2	村道補修工事経費 【建設課】	137,886	22,150			22,150	村道全般の維持補修にかかる費用 村道維持修繕業務 21,930,000円 前年度まで村道の補修(舗装補修等)にかかる費用をこの項 目で計上していたが、「村単村道改良事業」へ移行している	58
7	2	2	社会資本整備総合交付 金事業 【建設課】	77,066				0	社会資本整備総合交付金事業 令和4年度より社会資本整備総合交付金事業の一部が道路 メンテナンス補助事業へ移行した	58
7	2	3	県単改良事業 【建設課】	1,575	2,567			2,567	県単改良事業に係る負担金(県単事業費の10%)	58 ～ 59
7	2	3	社会資本整備総合交付 金事業 【建設課】	107,066	16,238	7,741	6,700	1,797	社会資本整備総合交付金事業 戸島鳩谷線落雪防止工事 1,767,700円 鳩谷馬狩線落石防護柵工事(前払金) 14,470,000円 (26,670,000円は翌年度へ繰越) (鳩谷馬狩線落石防護柵工事 23,700,000円) (積算・現場管理業務委託 2,970,000円)	58 ～ 59
7	2	3	道路メンテナンス補助事 業 【建設課】		22,890	13,470	9,400	20	長寿命化修繕計画に基づき実施する補助事業 戸島橋補修工事(前払金) 22,890,000円 (翌年度へ繰越) (戸島橋補修工事 34,340,000円)	58 ～ 59
7	2	3	村単村道改良事業 【建設課】		68,597		68,500	97	改良・改修が必要な村道の工事費 みだしま公園線舗装補修工事 13,594,900円 荻町下ゴソ線舗装補修工事 8,122,400円 平瀬消雪改修工事 32,890,000円 ゲンダ洞舗装補修工事 13,989,800円 (40,902,000円は翌年度へ繰越) (木谷稗田線舗装補修工事 27,152,000円) (飯島集落センター線他舗装補修工事 13,750,000円)	58 ～ 59
7	3	1	河川総務一般経費 【建設課】	130	133			133	河川・砂防協会負担金など	59
7	3	1	河川堤防除草経費 【建設課】	1,022	1,037	1,037		0	河川堤防除草委託事業 河川堤防除草委託業務 1,037,300円	59
7	3	1	普通河川臨時経費 【建設課】	0	146			146	普通河川修繕料	59

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
7	3	1	急傾斜地崩壊対策事業 【建設課】	24,432				0	令和4年度事業無し	59
7	4	1	公共下水道特別会計繰 出金 【建設課】	57,886	77,254			77,254	公共下水道特別会計への繰出金	59
7	5	1	住宅管理一般経費 【総務課】	61	39			39	村営住宅管理に係る経費	59
7	5	1	住宅管理臨時経費 【総務課】	14,739	0			0	執行なし	59
7	2	2	(繰越)社会資本整備総 合交付金事業 1117020203 【建設課】		41,672	22,739	18,800	133	村道木谷稗田線木谷橋耐震補強工事(繰越) 27,460,000 円 戸島橋補修工事(繰越) 14,212,000円	58
7	2	3	(繰越)社会資本整備総 合交付金事業 1117020302 【建設課】		64,823	24,083	29,500	11,240	戸島鳩谷線落雪防止工事(繰越) 17,149,000円 鳩谷馬狩線落石防護柵工事(繰越) 37,851,000円 積算・現場管理業務(繰越) 9,823,000円	58 ~ 59

主要施策

8款 消防費

- 総務課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
8	1	1	常備消防人件費 【総務課】	38,426	42,803			42,803	高山市消防本部派遣職員9名に係る人件費。	59 ～ 60
8	1	1	常備消防一般経費 【総務課】	106,519	103,259	232		103,027	高山市への事務委託費。	59 ～ 60
8	1	2	非常備消防人件費 【総務課】	5,950	6,077			6,077	消防業務に係る人件費	60
8	1	2	非常備消防一般経費 【総務課】	11,189	21,925			21,925	消防団・防災関係に係る経費 ・団員報酬5,447,500円(126名) ・団退職報奨金6,295,000円(8名) ・費用弁償84,200円 ・消耗品費2,337,538円(議員及び職員の防災服1,301,487円) ・消防団運営交付金2,592,000円	60
8	1	2	防火クラブ補助経費 【総務課】	0	180			180	女性防火クラブ補助金	60
8	1	2	村内消防団補助経費 【総務課】	382				0	執行なし	60
8	1	2	消防団員報酬 【総務課】	2,416				0	執行なし	60
8	1	2	地域防災計画見直し事業 【総務課】	0				0	執行なし	60
8	1	2	総合防災訓練事業 【総務課】	335	53			53	防災訓練消耗品	60
8	1	2	大野郡消防協会事業 【総務課】	254	2,080			2,080	県協会及び飛騨地域連絡協議会に係る経費 ・県消防操法大会出場交付金:1,714,861円	60
8	1	3	消防施設管理経費 【総務課】	11,129	9,504			9,504	消防施設・資機材の維持管理にかかある経費 消耗品費212,388円 燃料費241,559円(団車両) 光熱水費1,748,751円 修繕料2,237,807円 通信運搬費64,710円 手数料1988,090円 自動車損害保険料357,480円 保守(点検)管理委託料2,530,000円 使用料330,000円(消防団メール) リース料563,722円(操法大会に伴う資機材リース) 自動車重量税229,600円	60 ～ 61
8	1	3	消防資機材更新経費 【総務課】	0				0	執行なし	60 ～ 61
8	1	3	防災行政無線設備改修事業 【総務課】	96,880	1,980			1,980	白弓局から戸ヶ野中継局	60 ～ 61
8	1	3	消防団車両等整備更新事業 【総務課】	5,698	4,840			4,840	大郷2班小型動力ポンプ整備5,698,000円	60 ～ 61
8	1	4	水防事業一般経費 【総務課】	0	0			0	執行なし	61
8	1	3	(繰越)防災行政無線設備改修事業1118010305 【総務課】		60,682		58,100	2,582	馬狩中継局施設整備工事設計監理:2,750,000円 馬狩中継局施設整備工事建築等工事・同報無線工事57931800円	60 ～ 61
8	1	3	(事故繰越)防災行政無線設備改修事業2228010305 【総務課】		12,421		12,400	21	防災行政無線(移動系)デジタル化整備工事再設計及び管理業務委託4,061,200 工事費:8,360,000	60 ～ 61

主要施策

9款 教育費

- 教育委員会

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
9	1	1	教育委員報酬【教育委員会】	480				0	教育委員会一般経費に予算計上。	61
9	1	1	教育委員会一般経費【教育委員会】	87	510			510	教育委員の活動に係る経費。費用弁償及び負担金。教育委員4名の委員報酬 120,000円×4名。	61
9	1	2	事務局人件費【教育委員会】	54,812	51,279			51,279	教育委員会事務局職員の人件費を計上。特別職1名、一般職6名。	61 ～ 63
9	1	2	事務局一般経費【教育委員会】	1,513	2,050			2,050	教育委員会事務局の運営に係る経費。主な不用額として、燃料費及び修繕費	61 ～ 63
9	1	2	事務局臨時経費【教育委員会】	66	31			31	主にサマースクールに係る経費を計上していたが、令和4年度もコロナにより開催を見送った。9年生の受験対策においては、問題集等を購入し、生徒の学力向上につなげた。	61 ～ 63
9	1	2	子育て教育推進事業【教育委員会】	2,681	2,736			2,736	第3子以降等の学校給食費免除及び高校生の通学費等を助成。R4年度では給食免除26名、高校生通学費助成11名 計37名の就学支援につながった。	61 ～ 63
9	1	2	白川村教育会事業【教育委員会】	550				0	教育委員会一般経費へ移動 学園・保育園・教育委員会の全職員が会員となっている「白川村教育会」への補助金。主に研修開催であったが、コロナにより事業実績は無し。	61 ～ 63
9	1	2	ALT招致事業【教育委員会】	4,687	5,445			5,445	外国語指導者助手(ALT)招致に係る経費。学園及び保育園にて、ネイティブ英語や文化に触れる機会をつくり、国際化社会を生き抜く力や、多様性を認め合う感覚の醸成につなげる。R3年9月より民間業者に業務委託している。	61 ～ 63
9	1	2	児童生徒輸送経費【教育委員会】	7,831	7,914		5,000	2,914	南部及び北部地区の児童生徒の輸送に係る経費。引き続き、輸送業務について民間委託することで、児童生徒の安心安全な通学体制を確保する。 委託料:5,384,088円 主な不用額は、燃料費及び修繕費	61 ～ 63
9	1	2	教員住宅管理経費【教育委員会】	1,861	1,462			1,462	教員住宅の管理に係る経費を計上。 遠方から赴任される教職員が多数であるため、安心して生活できる住環境を提供することで、本務である教育活動に意欲をもって取り組んでいただくことができた。 主な不用額は、修繕費及び教員住宅臨時使用負担金	61 ～ 63
9	1	2	義務教育学校推進事業【教育委員会】	3,892	298			298	義務教育学校ならではの強みを生かした活動を推進するための経費。(義務教育推進補助金をスキルアップ事業へ変更した事により減額となった) キャリアー教育関係の外部講師招聘に係る費用や、総合型公務支援システム(県内統一)導入に係る経費を計上した。	61 ～ 63
9	1	2	学校運営協議会推進事業【教育委員会】	565	567			567	学校運営協議会の運営に係る経費。 委員報酬費 成果:部会による主体的実践	61 ～ 63
9	1	2	義務教育校スキルアップ事業【教育委員会】		1,500			1,500	児童生徒及び学教職員のスキルアップに向けての補助金。主に「児童生徒の夢づくり」や「教員のスキルアップ」を目標に行っており LGBT講演会・書の世界を楽しむ・いのちの授業などを実施した。 教員のスキルアップでは、研修会への参加及び講師の派遣やオンライン形式での研修を実施した。	61 ～ 63
9	1	2	新型コロナウイルス教育対策経費【教育委員会】	79				0	事業実績なし	61 ～ 63
9	1	3	奨学資金給付金【教育委員会】	400	200			200	奨学資金の給付事業。 主に高等学校進学者を対象に、家庭環境等一定基準を満たす場合に、奨学資金給付を行っている。 R4年度は1名が該当となり、高等学校への就学援助につながった。	63
9	1	3	小坂育英資金交付金【教育委員会】	1,400	1,500			1,500	奨学金交付事業。高校生・専門学校・大学進学者を対象に、家庭環境等一定基準を満たす場合に、奨学資金給付を行っている。 R4年度は5名が該当となった。	63
9	1	3	白川村森崎育英資金交付事業【教育委員会】	600	600			600	寄附者(森崎とめ子氏)の意向により、奨学金交付事業。R2年度から運用開始。 R4年度は2名が該当となり、大学生への就学援助につながった。	63
9	1	3	白川村未来を担う人材育成基金【教育委員会】	4,851	36,287			36,287	本村出身の子どもが、本村のみならず日本の将来の担い手として生き生きと活躍し、立志型・給付型の奨学金交付制度である。企業版ふるさと納税を財源にし、令和2年度より基金の運営を開始し、令和3年度より奨学資金の募集・給付を開始。R4年度から資金募集向上のため中間支援事業者に依頼し13社からの寄付につながった。2名が奨学生給付対象となった。	63

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
9	1	3	学校等保健安全委員会交付金事業【教育委員会】	872	815			815	児童生徒の健康管理や法で定められた検診等の実施に係る経費。 児童生徒の疾病予防、早期発見のための事業であるが、近年は、心の発達や人との関わりの中で悩み事を抱えた児童生徒が増えており、スクールカウンセラーや大学等の専門教授などの支援が必要となっている。引き続き専門的な人材を招聘し、児童生徒の「ひとりだち」に向けた支援を実施する。 主な不用額は、消耗品及び委託料	63
9	2	1	歯科医・薬剤師報酬【教育委員会】	224	224	84		140	学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱に伴う経費。 歯科医1名、薬剤師1名の年間報酬額を計上。 歯科医については歯科検診及び歯科授業を、薬剤師については、水質・大気・教室内照度等の検査等実施していただき、安心安全な学校生活環境の維持改善を図っている。	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園支援員等人員費【教育委員会】	8,878	10,129	329		9,800	学園の円滑な運営を支援するための人員配置に係る経費。 学級支援員3名、消毒作業員2名、校務員1名、ICT支援員2名 計8名の賃金等を計上。 学級担任のサポート等を行う学級支援員、学校内の環境整備等を行う校務員、コロナ対策として校内の消毒を行う消毒作業員、およびICT環境を整備するICT支援員を村費にて配置し、教員の負担軽減や、より質の高い教育環境の構築につながっている。 消毒作業員においては、国庫補助金にて実施している。 主な不用額は、報酬	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園管理一般経費【教育委員会】	22,620	25,431			25,431	学園校舎、体育館、プール等の維持管理に係る経費。 光熱水費、燃料費などの他、毎年数か所の修繕が必要であり、緊急性の高いものについては早急に対応する必要があることから、一定の修繕予算を計上させていただいている。 子どもたちが安全な環境で安心して学べるよう、学校環境の充実に努める。 主な不用額は、光熱水費及びコピー使用料	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園管理臨時経費【教育委員会】	5,211	2,625	213		2,412	学校教育環境の充実のため、必要な教材、備品等の購入経費。 学習指導要領の移行措置に伴う教師指導書等、毎年必要となる教材が変わるため、その年に必要となる教材等を整備し、教育環境の充実に努める。令和4年度は学園案内看板の整備(287,270円)や備品として簡易テント(689,304円)及び顔認証付体表温度計(269,500円補助金事業)などを購入した。	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園ICT整備事業【教育委員会】	2,221	4,110			4,110	学園ICT環境の整備と維持管理に係る経費。 iPad、ポケットWifiを整備し、児童生徒の学習環境を充実させている。令和4年度にはタブレット50台を購入(1,864,500円)整備した。	63 ～ 64
9	2	1	学校情報セキュリティ強化事業【教育委員会】	396	990			990	学園で使用するサーバーを、セキュリティレベルの高い外部サーバーに移行しているため、その使用料(リース料)を計上。 より安全な情報管理を行うことで、児童生徒や教員の個人情報管理の安全が確保されている。	63 ～ 64
9	2	2	要保護・準要保護児童就学援助費【教育委員会】	0	278			278	児童生徒の家庭で経済的な理由により就学に支障がある可能性がある方に支給する扶助費。 令和4年度は4名が該当。	64
9	2	2	特別支援教育就学奨励事業【教育委員会】	36	59	29		30	特別支援学級等に在籍する、特別な支援が必要な児童生徒の保護者に支給する奨励費。 令和4年度は、前期課程1名、後期課程1名が該当。	64
9	2	2	要保護・準要保護生徒就学援助費【教育委員会】	67				0	該当者なし	64
9	2	2	白川郷学園海外研修補助事業【教育委員会】	1,877	1,089			1,089	学園9年生オーストラリア研修に係る経費。コロナの影響で令和4年度も国内研修となったが、これまでと同様に保護者3/10、補助金7/10となるよう支援している。 このことにより、保護者の負担軽減が図られ、どの子にも同じ環境の学習機会を提供することができる。	64
9	2	2	教育振興一般経費【教育委員会】		1,009			1,009	学園後期課程の部活動及び校外学習等に係る経費。 引率教員の費用弁償、部活動を支援する補助金及び、学園の校外学習等に係る経費の一部を支援する。 校外学習は、保護者3/10、交付金7/10となるように支援しており、保護者の負担軽減と、子供たちに同じ環境の学習機会を提供することができる。 主な不用額は、費用弁償	64
9	2	2	部活動・進路指導支援事業【教育委員会】	715				0	教育振興一般経費にて予算計上	64
9	2	2	白川郷学園校外研修支援交付金事業【教育委員会】	573				0	教育振興一般経費にて予算計上	64
9	2	3	学校関連施設等整備事業【教育委員会】	31,865	201,310			201,310	学園施設整備に係る経費。 令和4年度は基金積み立てを実施した。	64
9	3	1	社会教育委員報酬【教育委員会】	90				0	社会教育総務一般経費にて予算計上。	64 ～ 65

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
9	3	1	社会教育総務一般経費【教育委員会】	284	484			484	社会教育関連事業に係る一般的な経費。家庭教育・高齢者・幼児・女性など各種学級への助言・支援を実施。委員報酬費 女性学級講師報償費 印刷製本費 旅費	64 ～ 65
9	3	1	社会教育総務臨時経費【教育委員会】	208	172			172	社会教育関連事業に係る一般的な経費。家庭教育・高齢者・幼児・女性など各種学級への助言・支援を実施。乳幼児学級等講師報償費・費用弁償 乳幼児学級消耗品費	64 ～ 65
9	3	1	PTA補助経費【教育委員会】	150				0	社会教育総一般経費に予算計上。	64 ～ 65
9	3	1	ふるさと学習推進事業【教育委員会】	350	180			180	地域住民及び児童生徒を対象に、郷土に関する生涯学習の充実に関する事業の企画・運営。ふれあい塾事業交付金	64 ～ 65
9	3	2	公民館一般経費【教育委員会】	715	433			433	白川村公民館運営連絡協議会及び各地区公民館活動の活性化を図るため、白川村公民館運営連絡協議会を開催した。公民館活動補助金 不用額としては、補助金の精算額	65
9	3	2	総合文化交流施設管理運営事業【教育委員会】	1,525	2,053			2,053	総合文化交流施設を充実活用するための維持管理経費。管理委託費 燃料費光熱費	65
9	3	3	文化財保護一般経費【教育委員会】	299	838	30		808	各文化財関連団体負担金。関連施設の光熱水費。	65 ～ 66
9	3	3	伝建審議会開催経費【教育委員会】	57	216			216	伝建審議会7月及び3月に開催。	65 ～ 66
9	3	3	文化財保護審議会開催経費【教育委員会】	23	28			28	文化財保護審議会3月開催の経費	65 ～ 66
9	3	3	技術伝承施設管理経費【教育委員会】	193	218			218	旧田島家管理のための経費。臨時修繕費のみ計上。	65 ～ 66
9	3	3	保存財団事業補助金【教育委員会】	22,500	13,000			13,000	合掌財団の行う世界遺産合掌造り集落整備事業補助。	65 ～ 66
9	3	3	荻町伝建地区保存事業費【教育委員会】	40,058	36,098	3,896		32,202	荻町重伝建保存事業補助。屋根葺き6件、軸部修理1件。補助金総額30,017,000円。伝建防災事業放水銃一基増設。工事費5,566,000円、委託費429,000円。大泉家主屋については、翌年度へ繰越 13,176,000円	65 ～ 66
9	3	3	保存財団運営補助金【教育委員会】	950	700			700	保存財団の運営に対する補助。	65 ～ 66
9	3	3	世界遺産保存指定寄付金【教育委員会】	205	505			505	世界遺産保存に対する個人、企業寄付金を合掌財団へ積み出す寄付金	65 ～ 66
9	3	3	茅葺成事業【教育委員会】	804	13,572		12,100	1,472	茅の村内自給率向上のための茅場整備事業。委託費：1,436,000円。	65 ～ 66
9	3	3	文化財保護臨時経費【教育委員会】	6,499	9,136	4,670		4,466	県指定文化財補助は民家園旧山茂家馬小屋屋根葺き替え修理や明善寺庫裏の建具修理を実施。その他、白水滝指定範囲実測及び学術調査報告書製本を行った。(国庫補助金)	65 ～ 66
9	3	3	荻町伝建地区保存臨時経費【教育委員会】	745	713			713	伝建地区内防災施設修繕費。	65 ～ 66
9	3	3	世界遺産合掌造り集落保存基金積立事業【教育委員会】		9,972			9,972	せせらぎ公園駐車場景観保存協力金の基金積立予算。	65 ～ 66
9	3	3	旧花植家管理事業【教育委員会】	483	170			170	旧花植家の管理の為の経費。	65 ～ 66
9	3	3	文化遺産活用観光マネジメント事業【教育委員会】	1,704	1,694	1,439		255	民謡保存会、獅子舞保存会等の後継者育成事業である。地域全体の伝統芸能に対する保存継承意識の活性化につなげ、活用(披露)することで保存・継承を図る。伝統芸能を後世に伝える意味で重要な施策である。R4年度は文化庁の文化芸術振興費補助金(85%)の交付を受け実施。	65 ～ 66
9	3	4	青少年育成委員報酬【教育委員会】	138				0	青少年育成一般経費に予算計上。	66
9	3	4	青少年育成一般経費【教育委員会】	61	1,607			1,607	青少年健全育成に係る活動経費。委員報酬 成人式開催補助金 青少年村民育成会議補助金 不用額としては、補助金精算によるもの	66
9	3	4	成人式開催事業【教育委員会】	545				0	青少年育成一般経費に予算計上。	66
9	3	4	多目的活動施設管理経費【教育委員会】	77	90			90	柔道クラブが利用している多目的活動施設(戸島・平瀬多目的活動施設2階)の管理経費。(電気代、上下水道代の3分の2)	66
9	3	4	少年スポーツ振興交付金事業【教育委員会】	8				0	青少年育成一般経費に予算計上。	66
9	3	4	青少年村民育成会議補助事業【教育委員会】	1,126				0	青少年育成一般経費に予算計上。	66

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
9	3	5	旧遠山家民俗館管理事業 【教育委員会】	3,958	4,749			4,749	遠山家民俗館管理のための経費。遠山家ごはんプロジェクトに加え、すったて汁づくり体験を継続的に実施。R4年度入館者数は1909人。(R3年度1231人、R2年度1,303人、R1年度2,263人) 不用額としては、雪下ろし管理委託料	66 ～ 67
9	3	6	南部地区文化会館管理事業 【教育委員会】	6,281	8,390			8,390	南部地区文化会館の管理運営経費。 主な内容 光熱水費 2,173,738円 業務委託料 2,607,792円(図書整理委託) 主な不用額、消耗品費及び光熱水費	67
9	4	1	スポーツ推進委員報酬 【教育委員会】	146				0	保健体育総務一般経費に予算計上。	67 ～ 68
9	4	1	保健体育総務一般経費 【教育委員会】	830	2,470			2,470	ジュニアから成人までの世代が、互いに交流できるスポーツ環境を創るために必要な経費。 委員報酬 スポーツ協会補助金 近隣スキー場バス送迎業務委託費 不用額としては、スキー送迎バス委託料	67 ～ 68
9	4	1	体育協会補助事業 【教育委員会】	0				0	保健体育総務一般経費に予算計上。	67 ～ 68
9	4	2	体育施設一般経費 【教育委員会】	2,278	2,826			2,826	体育館、グラウンド等社会体育施設の維持管理に係る経費。 燃料費光熱費上下水道費 清掃・保安・点検委託費 長寿命化計画作成業務委託費 主な不用額、光熱水費	68
9	4	2	南部地区拠点施設再整備事業 【教育委員会】	27,137	54,580		54,500	80	平瀬体育館の修理事業。令和3年度からの継続事業。令和4年度は体育館の床を改修、工事請負費:52,819,800円、設計監理委託費:1,760,000円。	68
9	4	3	学校給食センター管理経費 【教育委員会】	21,211	30,591		13,400	17,191	学校給食センターの管理運営に係る経費。 調理から学園・両保育園に運搬する業務を民間委託することで、効率化が図られ、より安心して安全な給食提供が可能となった。 委託料:15,998,400円 主な不用額は、修繕費及びリース料	68 ～ 69

主要施策

10款災害復旧費

- 建設課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
10	1	1	農業用施設災害復旧事業費 【建設課】	0				0	令和4年度事業無し	69
10	1	2	林業用施設災害復旧事業費 【建設課】	17	0			0	災害復旧事業に関する消耗品(積算資料)	69
10	2	1	公共土木施設災害復旧事業費 【建設課】	18,180	5,492	3,070	2,400	22	災害復旧事業に関する消耗品(積算資料) 鳩谷馬狩線馬狩2号橋復旧工事 5,470,700円	69
10	2	1	(繰越)公共土木施設等災害復旧事業費 11110020101 【建設課】		118,100	46,736	57,500	13,864	鳩谷馬狩線馬狩2号橋復旧工事(繰越) 69,201,700円 鳩谷仮橋仮設工事(繰越) 48,898,300円	69

主要施策

11款 公債費

- 会計室 • 財政課

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
11	1	1	公債費元金 【会計室財政課】	375,959	375,296			375,296	一般会計の地方債の元金償還金。	69
11	1	2	公債費利子 【会計室財政課】	6,793	6,079			6,079	一般会計の地方債の利子償還金。	69
11	1	2	一時借入金利子 【会計室財政課】	0	0			0	なし	69

主要施策

特別会計

- 目的別

主要施策

国民健康保険 (事業勘定の部)

- 村民課

国民健康保険特別会計（事業勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
国民健康保険料	33,513	13.7	33,722	17.2	209	0.6
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	-
国庫支出金	17,293	7.1	16,479	8.4	△ 814	△ 4.7
療養給付費等交付金	0	0.0	0	0.0	0	-
県支出金	125,999	51.4	95,238	48.5	△ 30,761	△ 24.4
財産収入	5	0.0	6	0.0	1	-
繰入金	12,400	5.1	13,160	6.7	760	6.1
繰越金	55,315	22.6	37,473	19.1	△ 17,842	△ 32.3
諸収入	655	0.3	279	0.1	△ 376	△ 57.4
歳入合計	245,180		196,357		△ 48,823	△ 19.9

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	3,914	1.9	4,068	2.6	154	3.9
保険給付費	118,349	57.0	92,376	59.1	△ 25,973	△ 21.9
国保事業納付金	38,523	18.5	42,449	27.2	3,926	10.2
基金積立金	30,000	14.4	39	0.0	△ 29,961	-
諸支出金	15,240	7.3	15,700	10.0	460	3.0
保険事業費	1,681	0.8	1,633	1.0	△ 48	△ 2.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	207,707		156,265		△ 51,442	△ 24.8

歳入決算額は、前年度比4,823万円、19.9%減の1億9,636万円となった。

歳出決算額は、前年度比5,144万円、24.8%減の1億5,627万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務管理費 【村民課】	1,760	1,930			1,930	国保関係出張旅費、被保険者証送付時同封パンフレット購入費、オンライン資格確認実施に伴うシステム改修費等、	12
1	1	2	連合会費 【村民課】	150	149			149	国保連合会一般負担金	12
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	1,985	1,983			1,983	国保料通知書用紙代、賦課業務委託料等	12
1	2	2	滞納処分費 【村民課】	0	0			0	滞納整理等の際の旅費等。支出なし	12
1	3	1	運営協議会費 【村民課】	2	2			2	国保運営協議会でのお茶代	12
1	4	1	趣旨普及費 【村民課】	17	4			4	国保事業の普及にかかる費用	12
2	1	1	一般被保険者療養給付費 【村民課】	96,875	75,138			75,138	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて公金振替を行う。(国保診療報酬)	12
2	1	2	退職被保険者等療養給付費 【村民課】	0				0	なし	12
2	1	3	一般被保険者療養費 【村民課】	1,501	3,405			3,405	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて公金振替を行う。(一般療養費)	12 ~ 13
2	1	4	退職被保険者等療養費 【村民課】	0				0	なし	13
2	1	5	審査支払手数料 【村民課】	246	254			254	国保連に支払う審査支払手数料	13
2	2	1	一般被保険者高額療養費 【村民課】	18,837	11,729			11,729	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて現物給付分は公金振替を行い、現金支給分は世帯主から請求があったものを支払う	13
2	2	2	退職被保険者等高額療養費 【村民課】	0				0	なし	13
2	3	1	一般被保険者移送費 【村民課】	0	0			0	被保険者の入院先の変更による移送があった場合の支出(近年はなし)	13
2	3	2	退職被保険者等移送費 【村民課】	0				0	なし	13
2	4	1	出産育児一時金 【村民課】	840	1,680			1,680	被保険者の出産に伴う一時金 国保連合会に支出を行う(1件当たり42万円) 4年度実績は4件	13
2	5	1	葬祭費 【村民課】	50	100			100	被保険者の死亡に伴う一時金 1件当たり5万円 4年度は2件	13
2	6	1	一般被保険者高額介護 合算療養費 【村民課】	0	69			69	医療保険と介護保険における1年間の自己負担額の合算額が著しく高額であった場合に自己負担を軽減するもの。4年度は2名が対象となった。	13
3	1	1	一般被保険者医療給付費負担金 【村民課】	23,395	26,782			26,782	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	13
3	1	2	退職被保険者医療給付費負担金 【村民課】	0				0	なし	13
3	2	1	後期高齢者支援金等事業 【村民課】	10,759	11,018			11,018	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	13 ~ 14
3	2	2	後期高齢者支援金等事業 【村民課】	0				0	なし	14
3	3	1	介護納付金 【村民課】	4,369	4,648			4,648	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	14
4	1	1	国民健康保険基金積立金 【村民課】	30,000	39			39	国民健康保険基金積立金	14
5	1	1	保険料還付金 【村民課】	0	0			0	保険料の過年度還付金	14
5	1	2	償還金 【村民課】	0	0			0	借入金がある場合の償還金	14
5	1	3	返還金 【村民課】	999	786			786	医療費は県が財政負担するため、交付金として村に入ってくるが、交付金と医療費実績の差額分があった場合の県への返還金	14
5	2	1	直営診療施設勘定繰出金 【村民課】	14,241	14,914			14,914	直営診療施設運営費として国の調整交付金が交付されたものをそのまま繰出する。	14
6	1	1	特定健康診査等事業費 【村民課】	1,558	1,509			1,509	40歳以上の特定検診に係る経費	14
6	2	1	保健事業費 【村民課】	123	123			123	40歳未満の被保険者の検診に係る経費	14 ~ 15
7	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	15

主要施策

国民健康保険 (直診勘定の部)

- 村民課
- 診療所

国民健康保険特別会計（直診勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
診療収入	56,057	40.8	59,908	45.1	3,851	6.9
介護サービス収入	0	0.0	0	0.0	0	-
使用料及び手数料	408	0.3	392	0.3	△ 16	△ 3.9
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	-
県補助金	5,976	4.4	1,854	1.4	△ 4,122	△ 69.0
繰入金	46,681	34.0	44,237	33.3	△ 2,444	△ 5.2
繰越金	10,154	7.4	12,085	9.1	1,931	19.0
諸収入	18,024	13.1	14,330	10.8	△ 3,694	△ 20.5
村債	0	0.0	0	0.0	0	-
歳入合計	137,300		132,806		△ 4,494	△ 3.3

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	67,889	54.2	68,428	55.1	539	0.8
医業費	40,721	32.5	39,063	31.5	△ 1,658	△ 4.1
公債費	16,605	13.3	16,606	13.4	1	0.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	125,215		124,097		△ 1,118	△ 0.9

歳入決算額は、前年度比449万円、3.3%減の1億3,281万円となった。

歳出決算額は、前年度比112万円、0.9%減の1億2,410万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	直診勘定人件費 【村民課】	50,498	48,081	15,143		32,938	職員5名、会計年度任用職員1名の人件費	25 ～ 26
1	1	1	直診勘定一般管理費 【村民課】	9,034	10,678	20		10,658	白川・平瀬診療所の管理運営費 会計年度任用職員2名(パート)報酬、光熱水費、システム利用料、セキュリティ委託、負担金他	25 ～ 26
1	1	1	県北西部へき地医療広域連携事業 【村民課】	8,332	9,176	1,605		7,571	国保白鳥病院からの医師派遣(7名、週4日)により、午後診療が行っている。	25 ～ 26
1	1	1	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策事業 【村民課】	0				0	-	25 ～ 26
1	1	2	岐阜県国保団体連合会経費 【村民課】	26	26			26	国保連合会負担金	26
1	2	1	研究研修費 【村民課】	0	44			44	医療用図書代	26
2	1	1	医療用機械器具費 【村民課】	3,523	1,570			1,570	医療機器の使用料(保険適用)、医事PC・AEDリース代、X線診断装置修繕代、漏洩測定代等	26
2	1	1	医療用機械整備事業 【村民課】	9,464	6,971			6,971	平瀬診療所:心電図検査装置、画像読取装置 白川診療所:車椅子ストレッチャー	26
2	1	2	医療用消耗器材費 【村民課】	1,429	1,633			1,633	コロナの影響により受診間隔を延ばしていたが、令和4年途中から徐々に短くしたため増額となった。	27
2	1	3	医薬品費 【村民課】	23,697	25,383			25,383	コロナの影響で受診控えもあったが令和4年度途中から徐々に回復したため増額となった。	27
2	1	4	検査委託等経費 【村民課】	2,606	3,507			3,507	血液をはじめとする検査機関への委託料で、検査数増加により増額。	27
3	1	1	公債費元金 【村民課】	16,427	16,456			16,456	起債元金の償還分	27
3	1	2	公債費利子 【村民課】	179	150			150	起債利子分の償還分	27
4	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	27
1	1	1	繰越)直診勘定一般管理費 【村民課】		422			422	令和3年度 飛騨地域療機支援事業補助金 (久美愛病院・血管造影X線診断装置)	25 ～ 26

主要施
策

簡易水道

- 建設課

簡易水道特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
使用料及び手数料	17,821	27.6	18,342	33.0	521	2.9
繰入金	37,420	58.0	32,307	58.2	△ 5,113	△ 13.7
繰越金	2,569	4.0	1,067	1.9	△ 1,502	△ 58.5
村債	6,700	10.4	3,800	6.8	△ 2,900	-
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	-
歳入合計	64,510		55,516		△ 8,994	△ 13.9

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	37,352	58.9	30,750	61.5	△ 6,602	△ 17.7
公債費	26,092	41.1	19,277	38.5	△ 6,815	△ 26.1
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	63,444		50,027		△ 13,417	△ 21.1

歳入決算額は、前年度比8,994万円、13.9%減の5,552万円となった。

歳出決算額は、前年度比1,342万円、21.1%減の5,003万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	簡易水道人件費 【建設課】	5,778	5,141			5,141	職員人件費1名分	35
1	1	1	簡易水道事業一般管理費 【建設課】	4,393	2,290			2,290	負担金、過年度消費税納金にかかる経費 過年度消費税納付金 1,361,500円	35
1	1	1	水道料金電算管理経費 【建設課】	1,013	1,276			1,276	上下水道料金システムにかかる経費 消耗品 保守点検管理委託料 総合行政システム(上下水道料金)業務 712,800円 保守点検管理委託料 134,200円	35
1	1	2	簡易水道漏水調査委託 【建設課】	190	286			286	簡易水道の漏水調査に係る経費 大郷地区漏水調査 286,000円	35 ~ 36
1	1	2	施設管理経費 【建設課】	25,977	21,758			21,758	水道施設(牧、平瀬、大郷、小白川)の維持管理に係る経費 各地区の漏水修繕、量水器の取替などの修繕料 平瀬簡易水道 給水配管修繕 1,195,700円 大郷浄水場通風筒改修 732,600円 道の駅白川郷周辺漏水修繕 920,007円 など修繕料合計 8,625,131円 管理委託料 大郷給水区維持管理業務委託 528,000円 小白川給水区維持管理業務委託 731,500円 平瀬・牧給水区維持管理業務委託 863,500円 業務委託料 水道水の水質検査業務 2,256,210円 公営企業会計移行支援業務委託 3,850,000円 前年度 木谷稗田線給水・配水管切替の完了など修繕が 減ったことにより減額している	35 ~ 36
2	1	1	公債費元金 【建設課】	24,073	17,472			17,472	公債費元金	36
2	1	2	公債費利子 【建設課】	2,020	1,804			1,804	公債費利子	36
3	1	1	予備費 【建設課】	0	0			0	予備費	36

主要施
策

溫泉開發

- 觀光振興課

温泉開発特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
使用料及び手数料	13,673	51.3	16,185	49.1	2,512	18.4
繰入金	11,699	43.9	12,673	38.4	974	8.3
繰越金	1,259	4.7	4,138	12.5	2,879	228.7
諸収入	16	0.1		0.0	△ 16	-
歳入合計	26,647		32,996		6,349	23.8

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	22,509	100.0	31,036	100.0	8,527	37.9
公債費	0	0.0	0	0.0	0	-
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	22,509		31,036		8,527	37.9

歳入決算額は、前年度比635万円、23.8%増の3,299万円となった。

歳出決算額は、前年度比853万円、37.9%増の3,104万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	温泉開発一般管理費 【観光振興課】	8,590	18,013			18,013	温泉設備の維持管理経費 <主な事業> ・消耗品費: 3,499,716円(スケール防止剤等) ・光熱水費: 1,459,960円(温泉施設電気代) ・建物管理委託料: 11,305,030円(大白川温泉及び平瀬温泉管理業務委託) ・使用料: 623,040円(冬期間のヘリコプター使用料)	44
1	1	1	施設・送湯管修繕 【観光振興課】	13,918	13,023			13,023	源泉ポンプの取替、送湯管の漏水修繕や薬剤の詰り除去、 停電時の復旧作業など修繕経費 <主な事業> ・修繕料: 13,023,456円(2号井源泉修繕 5,060,000円、2号井 源泉手摺破損による取替修繕 924,000円、3号井地下配管バル ブ取替修繕 592,680円等)	44
2	1	1	公債費元金 【観光振興課】	0				0	公債費元金	44
2	1	2	公債費利子 【観光振興課】	0				0	公債費利子	44
3	1	1	予備費 【観光振興課】	0	0			0	予備費	44

主要施
策

公共下水道

- 建設課

公共下水道特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金及び負担金	540	0.5	88	0.1	△ 452	-
使用料及び手数料	28,794	28.6	29,020	25.4	226	0.8
財産収入	409	0.4	412	0.4	3	0.7
繰入金	57,886	57.5	77,254	67.7	19,368	33.5
繰越金	5,206	5.2	3,613	3.2	△ 1,593	△ 30.6
村債	7,800	7.8	3,800	3.3	△ 4,000	-
歳入合計	100,635		114,187		13,552	13.5

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	73,396	75.6	71,473	68.9	△ 1,923	△ 2.6
公債費	23,627	24.4	32,189	31.1	8,562	36.2
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	97,023		103,662		6,639	6.8

歳入決算額は、前年度比1,355万円、13.5%増の1億1,419万円となった。

歳出決算額は、前年度比664万円、6.8%増の1億366万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	下水道人件費 【建設課】	5,592	4,297			4,297	職員人件費1名分	53
1	1	1	下水道一般管理費 【建設課】	3,612	1,555			1,555	過年度消費税納付金 1,481,300円	53
1	1	1	下水道等基金費 【建設課】	5,000				0	下水道基金積立	53
1	1	2	下水道汚泥搬出運搬経費 【建設課】	5,648	6,293			6,293	汚泥搬出及び処理経費 処理業者3社(南砺市、射水市、大垣市)と契約を結び問題なく業務が遂行できた	53 ~ 54
1	1	2	大郷処理区公共下水道 施設管理経費 【建設課】	31,406	35,324			35,324	白川クリーンセンター維持管理経費 維持管理委託料 11,341,000円 マンホールポンプ場維持管理業務委託 1,749,440円 光熱水費 9,907,187円 修繕料 4,078,932円 公営企業会計移行支援業務委託 3,850,000円 ※電気代の高騰による増額	53 ~ 54
1	1	2	平瀬処理区公共下水道 施設管理経費 【建設課】	13,657	13,678			13,678	平瀬クリーンセンター維持管理経費 維持管理委託料 6,314,000円 マンホールポンプ場維持管理業務委託 2,197,030円 光熱水費 3,337,129円 修繕料 248,160円	53 ~ 54
1	1	3	特定環境保全公共下水道事業 【建設課】					0		53 ~ 54
1	2	1	簡易排水施設管理経費 【建設課】	4,020	3,915			3,915	木谷・椿原・保木脇の簡易排水処理施設維持管理経費 管理委託料 1,630,200円 浄化槽清掃手数料 658,382円 光熱水費 1,202,183円 修繕料 326,579円	54
1	3	1	小規模集合排水処理施設管理費 【建設課】	3,657	5,643			5,643	小白川・御牧の小規模集合排水処理施設維持管理経費 管理委託料 1,483,680円 浄化槽清掃手数料 1,340,692円 光熱水費 971,739円 修繕料 1,647,855円	54
1	4	1	個別排水処理施設管理経費 【建設課】	804	769			769	芦倉・有家ヶ原・長瀬の個別排水処理施設維持管理経費 管理委託料 545,221円 光熱水費 158,263円	54
2	1	1	公債費元金 【建設課】	21,902	30,567			30,567	公債費元金	54
2	1	2	公債費利子 【建設課】	1,725	1,621			1,621	公債費利子	54 ~ 55
3	1	1	予備費 【建設課】	0	0			0	予備費	54 ~ 55

主要施
策

介護保険 (サービス事業勘定)

- 村民課

介護保険特別会計（サービス事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
サービス収入	354	10.9	514	15.0	160	45.2
繰越金	2,875	88.2	2,918	85.0	43	1.5
諸収入	30	0.9	0	0.0	△ 30	-
歳入合計	3,259		3,432		173	5.3

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	310	100.0	359	100.0	49	15.8
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	310		359		49	15.8

歳入決算額は、前年度比17万円、5.3%増の343万円となった。

歳出決算額は、前年度比5万円、15.8%増の36万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	一般管理費 【村民課】	310	359			359	地域包括支援センター運営に関する諸経費	64
2	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	64

主要施策

介護保険 (保険事業勘定)

- 村民課

介護保険特別会計（保険事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
保険料	38,174	15.6	42,736	18.8	4,562	12.0
使用料及び手数料	1	0.0	0	0.0	△ 1	△ 100.0
国庫支出金	50,851	20.7	48,079	21.1	△ 2,772	△ 5.5
支払基金交付金	45,037	18.4	43,263	19.0	△ 1,774	△ 3.9
県支出金	29,028	11.8	26,765	11.8	△ 2,263	△ 7.8
繰入金	30,860	12.6	25,100	11.0	△ 5,760	△ 18.7
繰越金	51,312	20.9	41,759	18.3	△ 9,553	△ 18.6
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	-
財産収入	0	0.0	1	0.0	1	-
歳入合計	245,263		227,703		△ 17,560	△ 7.2

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率（%）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	2,574	1.3	2,130	1.2	△ 444	△ 17.2
保険給付費	159,510	78.4	153,421	84.9	△ 6,089	△ 3.8
地域支援事業費	8,181	4.0	8,109	4.5	△ 72	△ 0.9
諸支出金	8,239	4.0	16,617	9.2	8,378	101.7
基金積立金	25,000	12.3	500	0.3	△ 24,500	-
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	203,504		180,777		△ 22,727	△ 11.2

歳入決算額は、前年度比1,756万円、7.2%減の2億2,770万円となった。

歳出決算額は、前年度比2,273万円、11.2%減の1億8,078万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般経費 【村民課】	266	354			354	介護保険事業の運営に関する事業	75
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	1,382	809			809	介護保険の徴収や、介護保険システムに関する諸経費	75
1	3	1	介護認定審査会経費 【村民課】	595	588			588	介護認定審査会に関する経費	75
1	3	2	認定調査費 【村民課】	331	380			380	介護認定調査に関する経費	75
2	1	1	居宅介護サービス給付費 【村民課】	125,195	119,635			119,635	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金	75
2	1	2	施設介護サービス給付費 【村民課】	16,798	15,321			15,321	施設介護サービス給付費に係る負担金	75
2	2	1	介護予防サービス給付費 【村民課】	1,937	3,815			3,815	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金(要支援者が対象)	75
2	3	1	審査支払手数料 【村民課】	122	131			131	国保連合会への審査支払手数料	75
2	4	1	高額介護サービス費 【村民課】	2,800	2,762			2,762	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要介護認定者)	76
2	4	2	高額介護予防サービス費 【村民課】	0	0			0	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要支援認定者)	76
2	5	1	特定入所者介護サービス費 【村民課】	12,657	11,756			11,756	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要介護者)	76
2	5	2	特定入所者介護予防サービス費 【村民課】	0	0			0	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要支援者)	76
2	6	1	高額医療合算介護サービス費 【村民課】	0	0			0	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要介護者)	76
2	6	2	高額医療合算介護予防サービス費 【村民課】	0	0			0	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要支援者)	76
3	1	1	介護予防事業 【村民課】	0	0			0	介護認定を受けないよう、健康体操の実施を社会福祉協議会へ委託しています。	76
3	2	1	包括的支援事業 【村民課】	6,013	6,159			6,159	地域包括支援センターの件費 1名分	76 ～ 77
3	2	2	認知症総合支援事業費 【村民課】	0	0			0	認知症総合支援事業費認知症サポーターの育成、認知症初期支援チームの活動費	77
3	3	1	介護予防・生活支援サービス事業費 【村民課】	2,161	1,944			1,944	介護予防・生活サービス支援事業(通所型・訪問型)。国保連合会に対する手数料。ケアプラン作製委託料。	77
3	4	1	審査支払手数料 【村民課】	7	5			5	国保連合会への審査支払手数料	77
4	1	1	第1号被保険者保険料還付金 【村民課】	0	0			0	介護保険料過年度分の還付金。	77
4	1	2	介護給付費負担金等返還金 【村民課】	8,239	16,617			16,617	介護給付費(国費、県費)の返還金	77
5	1	1	財政調整基金積立金 【村民課】	25,000	500			500	財政調整基金積立金	77
6	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	77 ～ 78

主要
施策

後期高齢者医療

- 村民課

後期高齢者医療特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
後期高齢者医療保険料	20,262	64.8	22,892	65.8	2,630	13.0
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	-
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	-
後期高齢者医療 広域連合支出金	606	1.9	539	1.6	△ 67	△ 11.1
繰入金	8,968	28.7	9,782	28.1	814	9.1
繰越金	1,444	4.6	1,555	4.5	111	7.7
諸収入	4	0.0	0	0.0	△ 4	-
歳入合計	31,284		34,768		3,484	11.1

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和3年度		令和4年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	676	2.3	700	2.3	24	3.6
後期高齢者医療 広域連合納付金	28,049	94.3	29,281	94.9	1,232	4.4
保険事業費	1,004	3.4	883	2.9	△ 121	△ 12.1
諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	-
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	29,729		30,864		1,135	3.8

歳入決算額は、前年度比348万円、11.1%増の3,477万円となった。

歳出決算額は、前年度比114万円、3.8%増の3,086万円となった。

科目コード			主要事業名	決算額		財源			内容【成果】	決算書
款	項	目		3年度	4年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般管理経費 【村民課】	0	2			2	後期高齢者医療関係の出張旅費	87
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	676	698			698	後期高齢者医療保険料賦課に係る納付書、通知書、発行業務委託料	87
2	1	1	後期高齢者医療広域連 合納付金 【村民課】	28,049	29,281			29,281	後期高齢者医療への徴収保険料の支払い	87
3	1	1	保健事業費 【村民課】	1,004	883			883	ぎふ・すこやか健診、ぎふ・さわやか口腔健診に係る経費	87
4	1	1	還付加算金 【村民課】	0	0			0	還付手続きに係る加算金	87
5	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	87